朝刊　本日朝夕刊共六頁

泰國に慶祝答禮使節を派遣

晴の特派大使に廣田弘毅氏

近く出發、日泰友好を强化

【東京電話】帝國政府は過般の泰國訪日慶祝使節ピヤ・パホン中將一行の來訪に對する答禮を兼ね日泰親善關係增進のため日泰攻守同盟慶祝使節團を泰國に派遣することになり元首相、外相廣田弘毅氏を特派大使としこれを輔佐するため日泰功勞者たる元駐泰公使矢田部保吉氏を特命全權大使とする使節ならびに陸海軍その他を代表する隨員を決定、上奏御裁可を得て二十日午前十時宮中鳳凰間において鈴木無任所相侍立の上親任式を擧行ののち同日午後四時情報局より左の如く發表された、右特派大使一行は近く東京を出發の豫定であるが泰國到着後は泰國朝野と交驩を遂げ大東亞戰完遂に關するわが國の決意を披瀝し泰國の協力を求めるはずである

副使に矢田部元公使

情報局發表（午後四時）泰國政府においては先般前總理大臣ピヤ・パホン中將を首班としタムロン司法大臣、ワニット無任所大臣らよりなる使節團を帝國に派遣し日泰同盟成立に對する慶祝の意を表したるところ、今般帝國政府においては右に對する答禮のため元總理大臣從二位勳一等廣田弘毅を特派大使とし特命全權大使矢田部保吉以下よりなる使節團を泰國へ派遣することゝなれり、本特派大使の差遣が同盟の契をいよいよ强固ならしめ永き傳統を有する日泰友好關係の强化增進に寄與すること大なることを期待するものなり

日泰同盟慶祝帝國使節團
從二位勳一等　廣田弘毅

日泰同盟慶祝答禮のため特派大使として泰國へ差遣被仰付
從三位勳三等　矢田部保吉

任特命全權大使日泰同盟慶祝答禮のため泰國に差遣の特派大使輔佐の爲泰國へ出張被仰付

【外務側】
外務省南洋局長　水野伊太郎
外務書記官　朝海浩一郎
外務書記官　東光武三
外務事務官　三宅喜二郎
大館官商務書記官　丸由眞壽夫

【陸軍側】
陸軍少將　岡本清福
陸軍中佐　門松正一

【海軍側】
海軍少將　岩越寒季
海軍少佐　稻見高男

【その他】
正四位勳三等子爵　三島通陽

日泰同盟慶祝のため泰國へ差遣の特派大使隨員被仰付
外務囑託荒井濤、外務囑白井文雄、外務省囑託廣田正雄、外務省囑託伊藤司馬

日泰同盟慶祝のため泰國へ差遣の特派大使附を命ず。

答禮使節に最適

政治家型外交官廣田氏

訪泰特派大使に決定した廣田弘毅氏は昭和十一年二・二六事件の後をうけて首相の印綬を帶び未曾有の難局を處理し、また外務大臣に親任せられること前後四回におよんでをり、現に總理大臣前官禮遇を賜つてゐる、重臣で泰國より特派使節としてピヤ・パホン中將一行の來朝に對する答禮使節として器し最適人者である、氏は大東亞主義を標榜する玄洋社の出身で夙に『支那通』『東亞通』をもつて知られ外交畑にあつては政治家型の外交官として異彩を放つてゐた

明治十一年福岡縣人廣田德平の長男に生れ本年六十五歳、明治卅八年東京帝大法科政治科を卒業し、翌卅九年外務外交官および領事官試驗に合格外交官補となり、その後累進して事務官、大使館參事官、外務省情報部長、歐米局長を經て特命全權公使としてオランダ駐在を命ぜられ昭和五年特命全權大使に昇進してソビエート聯邦駐劄を仰せつけられた、このソ聯在任中例の廣田大使暗殺の陰謀事件が發覺し時の外相カラハンが驚愕、國際問題化せぬやう百方懇請した時廣田氏は『何暗殺なんか日本にゐてもやられるより私は貴國の警察に信頼してゐるからこんなと位で歸國しやうなどと思つてゐないから御安心下さい』と笑つて答へカラハンを赤面させたといふ逸話の持主である

昭和八年九月齋藤內閣の外務大臣に親任せられ同年岡田內閣に留任したが、同內閣が二、二六事件で挂冠するやその後を襲つて十一年三月大命を拜して內閣總理大臣の重責につき外相を兼任した、翌十二年二月辭任したが同年四月國務大臣の前官禮遇を賜りさらに同五月貴族院議員に勅選、ついで翌六月には近衛內閣に入つて四度外務大臣となり、同十三年五月辭任以來重臣として政界に重きをなして今日に至つてゐる

矢田部副使　廣田訪泰特派大使の副使として起用された矢田部保吉氏は泰國とは切つても切られぬ關係にある、同氏は山口縣出身、本年六十一歳、東京高商卒業後外交官試驗に合格して明治四十一年外務省に入り昭和三年特命全權公使に昇任し泰國に駐劄仰せ付けられて以來同十二年退官するまで外交官として異例ともいふべき前後十ケ年の長きにわたり同一國に在勤その間英米佛などの外交官を向うに廻して外交折衝に努め今日の搖ぎなき日泰友好關係の基礎を造りあげた、昭和十三年病氣のため惜まれて退官したが、引退後も日泰協會理事長として民間にあつて日泰親善に奔走昭和十六年末日泰親善使節として民間を代表し再度泰國に赴いてゐるほどで、その畢生を日泰親善に捧げ泰國に關する限り本邦唯一の權威者である、昭和九年滿洲問題解決の聯盟總會において泰國のみが敢然棄權を宣し日本の立場を支持したことは未だ記憶に新たなるところだが、この陰にはクロスビー英公使の策動を封じ泰國朝野に日本の眞意を認識せしめた矢田部公使の血のにじむやうな努力が秘められてをり、その功績は日泰外交史上に沒すべからざるものがある

水野使節首席　訪泰使節の首席に選ばれた水野南洋局長は靜岡縣出身、本年四十七歳、大正八年外務省入りして以來主として通商畑を步き本省通商局長を經て去る五月末南洋局長に轉出した、泰國在勤の經驗はないが通商局長時代日佛印、日泰など經濟交渉を纏めあげ南方事情を深く勉强してをり、對南方交渉で發揮した粘り强い折衝ぶりと重厚な性格は霞ケ關で異彩を放つてゐる、今回の使節隨行は主管局長として當然のことだが泰國訪日使節團にワツト前通商局長が加はつてゐたのと好一對の對象をなしてゐる

岡本陸軍側隨員　陸軍側隨員の岡本清福少將は陸士卒業後參謀本部々員、軍務局課員、陸大兵學教官を經て昭和十四年在獨大使館附武官として約二ケ年半駐在昨年三月歸朝した

岩越海軍側隨員　岩越寒季少將は兵學校卒業後、三隈、那智、鷲手各艦長を經て昭和十五年十一月海軍少將に昇進今日に至つた

記者團と會見の廣田特派大使＝電送＝

廣田特派大使談

【東京電話】日泰攻守同盟締結以來大東亞戰下ともに戰ふ日泰兩國關係の日に日に加ふる緊密の度はさきには慶祝使節として泰國からピヤ・パホン中將一行の來朝となり今またわが國からは重臣廣田弘毅氏及び前駐泰公使矢田部保吉氏が訪泰特派使節として泰國へ派遣されるが、二十日午後廣田弘毅氏は澁谷區原宿の自邸應接間で記者團と會見、このごろ體重を增したといふ健康體を和服と袴の正裝に包み感慨深げにつぎの如く語つた

◇……今回特派使節として泰國に赴くことになつたが、自分と泰國との關係は大正十二年歐米局長時代からで因緣淺からぬものがある、東亞の諸國と外交關係を結ぶべしといふのは私の持論であつて昭和八年私が外務大臣に就任したころからわが國と泰國との關係をはじめ東亞諸國との外交關係は非常に深まつた次第である

◇……泰國に特に興味をもつたのは同國が建國以來米英の絶えざる壓迫にかかはらず毅然として獨立を維持した點である、私の記憶に今でも殘つてゐるのは泰との關係を促進するため琉球の泡盛の原料および京都の友禪織物に使ふ糊の材料として泰國の碎米を輸入せよと農林省に勸告したことで、南方の米の輸入を計畫したのは私をもつて嚆矢とする

◇……泰の獨立革命當時泰の某政治家がわが國に助言を求めて來たことがあるが私は『亞細亞民族をして國家を經營して行くには王室を頂くことが肝要である』と助言したことを覺えてゐる

敵機四十六台を擊墜

ダーウィン連襲戰果

大本營發表（二十日午後三時三十分）帝國海軍航空部隊は六月十三日以來四日間に亘りポートダーウィンを空襲し敵機四十六機を擊墜するとともに敵殘存軍事施設に大損害を與へたり、本攻擊においてわが方二機を失へり

濠洲孤立化に拍車

【東京電話】帝國海軍航空部隊は六月十三、四、五、六日の四日間に亘り爆擊機、戰鬪機よりなる大編隊をもつて大濠洲北岸の要衝ポートダーウィンを空襲し、敵が南方方面より增援しつゝあつた新鋭機と交戰四十六機を擊墜するとともに敵殘存軍事施設に必中彈を集中し、これに大損害を與へわがシドニー强襲作戰と相まち濠洲の孤立化に拍車をかけた、本空襲において擊墜の敵機四十六機はカーチスホークP四〇型四十一機、スピツトファイヤー一機、バツファロー四機で、去る二月十九日の第一次空襲から數へると實に第十六次……十九次空襲に當る、今第一次空襲以來の戰果を綜合すると擊墜百十六、擊破二十一、計百三十七機に達しこれに對してわが方の自爆または未歸還は僅かに十四機といふ驚異的戰果である、十三日より四日間の戰鬪經過は左の如し

六月十三日　わが爆擊機隊はポートダーウィン最大の飛行場たる東飛行場を急襲、格納庫、兵舍に命中彈を浴びせ、七八箇所より大火災を起さしめたほか戰鬪機隊は狼狽して挑戰に出た敵機P四〇型二十機と激烈な空中戰を演じ十二機を擊墜した

六月十四日　爆擊隊は前日に引つき同地飛行場、重要軍事施設を爆擊戰鬪機隊はP四〇型十機と交戰し八機を擊墜

六月十五日　爆擊隊は市街重要部に全彈命中十二ケ所より火災を生ぜしめ、さらに挑戰し來つたP四〇型七機と激戰ののちその二機を擊墜した、一方戰鬪機隊も敵二十機と戰ひP四〇型三、スピツトファイヤー一、バツファロー四計八機を擊墜するの殊勳を樹てた

六月十六日　爆擊隊は、ダーウィン港に碇泊中の敵小型船舶二隻と鐵道棧橋に直擊彈を命中せしめ市外重要施設十三ケ所を炎上せしめたが、なかんづく同棧橋附近にあつた重油倉庫群は大爆發を起した、爆擊隊はさらに挑戰のP四〇型二機と戰鬪を交へてこれを擊墜戰鬪機隊はP四〇型廿機と交戰十四機を擊墜した

カーチンわめく

船舶增强の急務强調

【リスボン十九日同盟】戰禍波及に怯える濠洲政府は、過般來機會ある每に國民に對し軍需品の增産を要請し來つたが、ロイター通信メルボルン電によれば、濠洲首相カーチンは十九日メルボルンで開催された濠洲勞働組合大會の席上まつたく軍需品增産就中船舶增强の急務を强調して次の如く述べた

濠洲の運命は一に戰爭遂行に對する組合勞働者協力の如何にかかつてゐる、ますく多量の軍需品を入手する最短距離は國內で生産することだ、濠洲は自ら飛行機を充分に生産しない限り海外に飛行機の援助を要請することは出來ない、今次大東亞戰開始以來濠洲は多數の船舶を喪失した、この船舶の不足のみでも濠洲は重大脅威に晒されてゐる、この危機を克服するために造船勞働者は一切を犧牲にして船舶の增産に邁進しなければならない

重慶、封鎖に喘ぐ

【リスボン十九日同盟】浙贛作戰を基幹に全支にわたつて展開された日本軍の積極攻勢に重慶政權は大脅威をうけるに至り滇緬公路の完全閉塞以來急テンポで强化された經濟封鎖の對策に腐心してゐる昨今の重慶ならびに成都情報はこの傾勢を反映して加重する經濟的困難と各種の政府施策を傳へてゐるが、特に十九日のユーピー重慶電は左の如く報じてゐる

日本軍の經濟封鎖はどんく强化され最近はまた中支の大きな輸血路を失つた重慶政權は事態の重大性に狼狽眞劍に今後の物資自給策を練つてゐる、數週間前にこの窮餘の一策として日本製物資の輸入禁止を解いたが、勿論これは日本軍が日本品のみならず一切の物資の重慶流入を止めてしまつてゐるので失敗に終つた

トブルク危し

獨軍、新たな攻勢開始

【ストックホルム特電】【十九日發】ドイツ軍のトブルク包圍態勢完成によりトブルクの運命は最早時日の問題と化するに至つたがカイロ來電はとドイツ軍のトブルク攻勢は今や地中海クレタ島よりの空軍により爆擊も可能となりこれはトブルク敗殘英軍の潰滅に重大意義を有するのみならずダンケルクの悲劇を再現せしむる可能性を濃化するものであるとなしてゐる、なほ別電によればリビヤ地帶において五月末より六月十五日までにイギリス軍の喪失せる飛行機は相當多數に上つてゐる

【ストックホルム特電】【十九日發】カイロ來電北アフリカトブルクのイギリス軍に對する包圍態勢を完成したドイツ軍は前線諸要地に對して後方より續々兵力の集結を行つてゐるが、既に隨所で空軍の掩護下に先頭部隊は新たなる大攻勢が展開されてゐる、なほトブルク市中は前線より敗走せるイギリス兵のため又同市の病院といふ病院は悉く押寄せる負傷兵のため大混雜を來してゐる

獨軍、突入態勢

セバストポリ陷落寸前

【ベルリン特電】【十九日發】セバストポリ攻勢のドイツ、ルーマニヤ聯合軍は十九日遂にセバストポリ灣岸に到達、將に市內突入の態勢をとるに至つた、これによつてセバストポリ要塞に對しても極めて近距離に肉薄し同地陷落は時間の問題となつた

企畫院辭令（二十日附）
企畫院書記官　東畑四郎
命第四部第二課長兼第四部第三課長

ダーウィン出動を前に爆彈點檢の海鷲

【〇〇基地にて源關海軍報道班員撮影＝海軍省許可濟第五七一號】電送

社説　官吏の能率化

一

政府は今回行政機構刷新の一端として、行政の簡素强力化を斷行、これによつて生ずる官吏の冗員を大々的に南方に動員することに決定、十九日その大綱を發表した。政府は『行政の簡素强力化』といふ字句を特に用ひてゐるが、その意味は官吏の整理に過ぎないとしても、往年の整縮と同じ意味の整縮ではないのである。即ちその企圖するところは第一に官界新體制確立の線に沿つて、官僚の能率を重點主義的に昂揚することであり、第二は南方建設のための官吏の適正配分である。そこに今回の政府措置が單なる行政整理でない所以があると思ふ。

二

支那事變以來再編成を餘儀なくされた國內體制、特に經濟の再編成は大東亞戰爭が第一段階より第二段階に進むにつれて、いよいよ高度化されつゝあるのであるがこの統制主義的再編成は政治の絶對優位性を確認せざるを得ない狀態にまで發展してゐる。即ち政治は凡ての面において强力なる支配力をもつことになつて來るのであるが、このことは官廳の事務がますます繁瑣することを意味し、從つて各行政官廳は年々職員の增員を行はざるを得ない現狀である。かゝる意味で、官吏の整理を行ふことは一見政策の矛盾であり、現實に逆行するの感を抱かしめるのであるが、これを敢て行はざるを得ない所以は前に述べた如く、特別の意義があるのである。

三

即ち、これを行政官廳の現狀について見るに、急激に膨脹して行く行政事務に對應すべき官吏數が果して、最少限度の絶對數であるかどうかといふ點ではなほ疑問が殘されてゐると思ふ。一般會社と官廳との比較において、しばしばいはれることであるが、一般が指摘する官吏數の多過ぎるといふことはその事務能率との比例において遺憾ながら認めざるを得ないのである。これを數字的に、若しくは統計的に證據だてることは勿論不可能であるが、少くとも今日までの實情について、一般が民間同樣にこれを指摘してゐるといふ事實は、たとへ何動かを割引いて推論するとしても、その眞實であることを物語るものであらう。かゝる意味において官吏の減員は當然のことであらう。たゞ減員された數を以て、從來通り、若くは從來以上の事務能率をあげることがこの際考へられねばならぬが、それは官廳事務組織の單一化であり、再編成であり、そして官吏自體の心構への建直しである

四

最後に今回の整理による冗員は南方建設に動員するといふことであるが、勿論これは至極當を得たものであり、時宜的な措置である。むしろ今回の行政の簡素强力化なる措置がこの南方に動員すべき官吏を生み出すための目的に重點を置いてゐるのではないかと思ふがこの目的にはたゞ一つ、その南方に動員すべき官吏が『官吏の浮』であつてはならぬとであつて、その銓衡に當つては所謂適材適所主義による運用の妙を發揮すべきであることを警告して置き度い。

＝人＝

◇染谷幹夫氏（三菱海上火災保險京城支店長）新任挨拶のため廿日來社
◇多田貞氏（同支店長代理）同上
◇下城儀三郎氏（遞信局航空課長）廿日『あかつき』で歸城

佐藤大使、モスコーへ

【クイビシエフ十八日（延着）同盟】佐藤駐ソ大使は宮川參事官、竹內一等書記官ら館員を帶同して十八日午前五時當地飛行場を出發午前十時空路モスコーに到着

北窓南居

小磯總督の數々の談話、訓示、警告の內容は大體要語同意であるが▲何となくいひ度いことをいひ放つてゐるといつた感じがする▲一體がかうした訓示とか聲明とかいふものは極めて抽象的で、廻りくどく、端的に響いて來ないものだが▲小磯總督のは可成り大膽で率直でピタリ胸を打つものがある▲政治を語つても日常を語つても結論は常に神ながらの道に落ちつくのであるが▲小磯總督の說く神ながらの道は所謂神がかり的のものでなく、大語徹底した悲理である▲聽從つてなかく難解であり、聽いたあとの感じが憑かれたやうな氣である▲しかしその理念にかく深遠なるものが把握されてゐるだけに現實の問題に對する考へ方は極めて直截簡明である▲政務のモツトーを揭げることはしないと小磯總督は明言してゐるが▲これなども無理がなく、常識的でいゝし▲國體本義の把握がまづ內地人においても必要だといつた言葉もなかなかいひ得るものではない▲又南進も北進もなく、東西南北進だといつてゐるのも北方鎭護に當る總督の言葉として聊か現地の人には食ひ足りぬかもしれぬが▲しかし、これとて極めて常識的で、正直な表現であると思ふ

日泰二億圓借款と金融協定成立

バーツ磐石の基礎

背後に强大な日本の富力

坪上大使談話發表

坪上大使

【バンコツク十九日同盟】政府は泰國の金融上ならびに經濟上の地位を强化する目的をもつて去る十八日日本銀行と泰國大藏省との間に二億圓借款および金融協定を成立せしめたが右に關し同日坪上大使は左の如き談話を發表した

日本は 昨秋クレヂツト協定によつて泰國から數千萬圓の債務を負うたのであるが、今度は泰國に對して二億圓の借款を供與することによつて恩を返へすことになつた、およそ親友同志の交際といふものは何れか一方が借りることに決つてをつたのでは理がたたぬのであつて、その時々の都合や事情によつて貸方に廻つたり借方に廻つたりすることがあつてはじめて眞の友情が深められお互ひに助け合ふところに友情の妙味がある、日泰兩國は同盟條約によつて軍事的に一體となつて共同の敵に當つてゐるのであつて兩國の關係が搖ぎなきものであることは勿論だが、兩國が國家生活の全部面において觸れ合つてゐたかといへば必ずしも然らず、殊に金融經濟關係においてなほ調整を加へる餘地が殘されてゐた、英米は泰國が日本と同盟關係に入つたことを口實に泰國民が粒々辛苦して蓄積した在英米資金を凍結した凍結といへば體裁はよいが實は火事場泥棒である

しかも バーツの在英米資金はバーツの準備資金でこれによつてバーツの價値が維持されてゐたものである、これに代る準備金を持たざる限りバーツの信用は安固を期し難い、要するに今回の借款は泰國が英米において失つた資金を日本が肩替りし日本の經濟力をもつてバーツの信用維持に役立てようとの趣旨である、二億といふ數字は金額にして相當なものであるが、その背後には大南洋の資源確保によつて一大飛躍を遂げた日本の强大なる富力があることを思へばバーツは磐石の基礎に立つたわけだ、なほ借款協定とともに泰國大藏省と日本銀行との間に金融協定の成立を見たが、これによつて日泰兩國間における決濟は日本銀行における泰國大藏省の円勘定を通じてなされることになつたわけで

さきに 發表された日泰間の取引を円建とする根本方針はこの協定成立によつて畫龍點睛されたのである

金準備率百%

泰國金融財政着々整備

【バンコツク廿日同盟】日泰間二億圓借款協定につゞく日本よりの廣田特派使節派遣と相次ぐ日本の好意ある措置に對し泰國官民は兩手をあげて歡迎感謝の意を表してゐる、殊に日泰間が單に政治、軍事上のみならず經濟金融方面においても提携をますます緊密にし泰國の財政金融の基礎を磐石ならしめつゝあることに深い意義を認めてゐる、すなはち

金融の再編成 大東亞戰爭勃發までは泰國は財政金融上においても完全に米英の支配下にあり、紙幣發行準備率においても昨年十一月末の發行高二億七千四百萬バーツに對する準備金二億七千萬バーツのうち殆ど準備が一億五千萬バーツ、那準備が二千數百萬バーツを占め國內準備率はその半ばにも當らなかつた

従つて米英の泰國資產凍結は一時は泰國金融界に多大の衝擊を與へたが、金融狀態もひきつゞき良好で紙幣發行高においても十一月末の二億七千四百萬バーツから十二月末には二億七千萬バーツと二千三百萬バーツ方增加した以外は急激な增加を示さず、現在せいぜい三億二、三千萬バーツ程度にとゞまつてゐる模樣で金融狀況頗る健全なものといへる

従つて今次の對日二億円借款成立の結果、現在の國內金準備一億三千萬バーツと合して三億三千萬バーツの準備率を有することとなり現在の紙幣發行高に對して裕に百パーセントの準備率を有し泰國金融界は再び昔日の健全性を取戾してゐるのである

財政の堅實性 本年度豫算は一般會計一億二千五百萬バーツ、計二億一千九百萬バーツで若干の赤字を示してゐるが、この赤字對策としては(一)自然增收、(二)增税(三)公債發行の三つの手段が考へられるが、第一は歳入の重要たる關税が輸入減のため減收してゐるため自然增收は期待薄である、第二の增税は四月八日議會を通過した增税案によつて二千八百萬バーツ方の税收が見込まれてゐるので結局或る程度の公債發行が必要ではないかとみられてゐる、しかしながら現在の泰國の內債發行は二千六百萬バーツ程度に過ぎず、この際一時に巨額の公債を發行することは經濟界に甚大なる影響を齎す惧れがある、こゝにおいてさる四月議會を通過した中央銀行(資本金二千萬バーツ)の設立が急がれてゐるのである

現下の情勢においては中央銀行は單に發券銀行たるにとゞまらず國防國家の財政を賄ふ重要任務を有してをり、泰國にあつても一時に公債を市中に賣出すことを避け一旦を中央銀行に引受けさすとともに民間資金を吸收せしめ惡性インフレを避けんと企圖してをり、中央銀行は遲くも九月末ごろには開業の運びとなるであらう

三品取引所解散

【大阪電話】大阪三品取引所では廿日定期總會を開催、當期利益金處分案(配當二分增配の年六分)を附議承認のうへ引つゞき臨時總會を開き取引所解散の件を附議した結果正式承認を得たので直ちに大藏省に認可申請することになつた、それにあつて十月末以來休止狀態をつゞけてゐた同取引所は解散と決定した

全鮮庭球大會愈よけふ開幕!

覇を競ふ精鋭38組

優勝組は東亞體育大會軟式日本代表に推薦

田中新政務總監の臨場を得て本社主催朝鮮體振後援の第十九回全鮮庭球大會はいよいよけふ廿一日午前十時から京城運動場に開幕、灼熱下に不敗必勝の精神を鍛するが晴れの大會は午前十時盛大なる開會式についでいよいよ十時半から第一、二球場に分れ試合を開始、全鮮各道の豫選會を突破して選ばれた卅八組代表選手の若人がわが鄕土の誇りにかけて熱戰を唸らせ鄕土に花を添へて本大會の優勝組をして來る八月新京に開催の滿洲國建國十周年記念東亞體育大會の軟式庭球日本代表に推薦することに決定、こゝに大會の意義はいよいよ深まつてきた【寫眞は優勝楯】

大會展望

大會委員 野副研介

本大會は既に回を重ぬること十九回順調に本會を迎へることは斯界最高の喜びである、殊に本年度は朝鮮體育振興會の後援となり十三道の覇者出場參加卅八組庭球界の最高峰を行き朝鮮が全國に誇る若き力の祭典である、本年度大會の特色として地方軍の近來になき充實と中央軍の編成が所謂中心となつた點で從來に變つた興味を加ふる事であらう

前年の覇者熊埜御堂・矢田組は練習不足の感あり優勝候補の第一に京畿代表本府の正木・淺野組を推したい、地方軍横綱慶北代表崔永生・平野組、平南代表朴允成・吳明淳組は近年になく充實した組として期待に副ふ活躍が豫想され、全北金原・房原組、咸北平沼・南雲一組等は侮り難く圓熟したところを發揮する

組織の結果は熊埜御堂組が中央推戴の新進金岡、金英一組と對戰すべく平南朴允成組は優勝街道を目ざす京城實業リーグ戰は勿論、本年度戰績第一位吉田、李鍾鐵の對戰がある、この四組の角逐で第一コートは激戰に火花が散り、第二コートの下半部は平南徐周憲、李昌龍組があるが順調に行けば藤原、蓮村組、正木、淺野組の對戰で慶北對決勝を再現するであらう、慶北代表崔永生、平野組のコンビで昨年同樣中央突破に邁進するであらう、ともあれわれ等は本大會をして觀衆は勿論、役員の代表打つて一丸となり體育の眞髓を發揮し、庭球道の發展を期し熾烈なるとこなく進む覺悟である、代表各位の眞摯敢闘を切望してやまぬ

山田鐵道局長けふ東上出席

山田鐵道局長は第三回日滿支交通懇談會出席のため平松書記を帶同、廿一日あかつきで東上する

渾江發電所起工式

【新京電話】渾江第一發電所起工式は廿日午前安東省桓仁縣渾江河畔の現場において盛大に擧行された、この渾江發電所は完成まで七ケ年を要する見込であるが第一發電所堰堤は高さ九十八米、頂長六百二十米、コンクリート容積百五十七萬立方米、建設着手後四ケ年目の昭和十□年には一部發電を見る豫定、第二發電所堰堤は高さ六十一米、頂長六百五十米、コンクリート容積一百五十萬立方米で發電機は鴨綠江水豐發電所を凌ぐ世界最大の發電機のものが据えられる計畫である

明大優勝

六大學春季野球戰終る

【東京電話】東京大學野球リーグ戰は去る四月廿五日開幕以來二ケ月の長きにわたり續けられ、覇權の歸趨もいづれに落付くか興味をもつて廿日早慶一回戰を迎へたが、この結果早大が遂に宿敵慶大を大接戰の末破つたので慶大は遂に覇權から見はなされるに至り、明大が十戰九勝の成績をもつて昭和十五年秋以來二年ぶりに優勝を獲得した

3A—2 早大勝つ 對慶大戰

【東京電話】東京大學野球リーグ戰の終幕を飾る早大對慶大一回戰は廿日神宮球場で擧行、開始一時四十分、終了四時五十五分、先攻慶大

慶	000101000	2
早	00020000 1A	3A

投捕手 (慶大)成田、山村、阪井 (早大)吉村、近藤

昨年度に比し好成績

滿鐵の健全財政

鐵道會館で定時總會

【東京特電】滿鐵定時株主總會は廿日午前十一時から東京丸の內鐵道會館において開催、會社より大村總裁、山崎副總裁、各理事等出席、大村總裁より昭和十六年度會社事業內容につき說明、滿鐵は東亞共榮圏確立のため交通報國に向ひ、更に一大挺身する本年度豫定改革に關し一場の演說を行ひ滿場一致會社提出議案を一瀉千里可決して終了した、十六年度株式總會にて承認された決算の大樣を示せば、先づ營業收支について觀るに總收入九億三千七百六十七萬円、總支出八億六千五百五十四萬円で、これを前年度に比較すれば總收入において一億千九百九十二萬円となり總支出一億二千四百五十萬円の增加を見差引四百五十八萬円の利益金減少となつてゐるが、前年度は增資新株式プレミアム六百萬円を含んでをり日本年度は資本消却費及び乘客費が相當增加してゐるので實質的には前年に較べ營業成績は良好となつてゐる、いま收入の大宗たる鐵道についてみると、旅客並に荷物收入は前年度に較べ一億百二萬円の增收となつたが林業その他の原料もあり、結局總收入においては九千三百五萬円の增收となり、本年度も前年度と同樣株主配當(日本政府配當年四分四厘三毛、滿洲國政府配當同率、政府以外の配當年八分)が出來滿鐵財政の健全なる發展を遂げつゝあることを示してゐる、次に事業費については鐵道、炭礦その他諸施設擴充のため九千百四十四萬円を支出し更に關係會社に對する投資は總額四千七百十九萬円で、そのうち主なるものは華北交通一千四百二萬円、滿洲不動產七百萬円國際運輸で五百萬円等である

對象は東亞共榮圏

廿五日帝都で開催

第三回日滿支交通懇談會

第三回日滿支交通懇談會は廿五日東京鐵道ホテルに滿洲國、蒙疆、華北、華中、大阪商船、日本郵船、東亞海運、日本海汽船、大連汽船、日空、滿空、華航の空と陸、海、空の全交通運輸機關の最高代表を集めて開催されるが、本會は我が大陸發展に伴ひこれが軍事、政治、經濟、文化の開發、交流の大動脈を形成する意味の重大なる使命に鑑み、打つて一丸となつた大同團結の下に綜合交通政策の推進を企圖して生れ、毎年一回定期總會を開き來つたのであるが大東亞の新局勢はすでにその構想を既定の域から脫皮、大東亞への擴大をみたばかりか、具體的に大東亞建設戰の前提は實に交通問題の解決にありと規定されるに至り全力がこゝに集中をみてゐるときであり、當然この實務を擔ふところの實行擔當者である、これら會參加員の構成からみて、本會の內容は大東亞共榮圏を對象としたものに飛躍發展、これを中心に檢討をみるであらうが、或はこゝに三回大會を轉機に次への發展躍進を遂げるものでないかとみられる點もあり結果は注目されてゐるなほ朝鮮側代表として山田鐵道局長が出席することとなつてゐる

京城卸賣物價指數微騰

殖銀調査課の五月中の京城卸賣物價指數(昭和十一年平均基準)は調査品目八十種中騰貴五、低落五保合七十種で總平均指數一九三、□で前月に比し〇・三%の騰貴となつた、內譯左の通

	五月指數	對前月比(▲印落)
穀物	一六〇、一三	—
食料品	一八八、〇六	〇、二
織物原料	一五七、七五	▲一、一
織物	二〇三、五二	▲一、三
建築材料	一八八、二五	—
金屬類	二三九、九五	—
燃料	一七三、七一	五、一
工業藥料	二七九、九七	—
雜品	二五二、一一	—
總平均指數	一九三、[illegible]	〇、三

海軍司政官發令

【東京電話】

任海軍司政官(三) 各通 西山伊織 到乙公一 後藤亮三郎

任海軍司政官(五) 宮地啓三

任海軍司政官(六) 鈴木壽郎 石橋丈夫 森岡勝

任海軍司政官(七) 各通

土屋金聯理事重任

朝鮮金融組合聯合會事業部長理事土屋傳作氏は任期滿了の處六月十九日附を以て重任した

今日の運動

◇庭球 本社主催、朝鮮體振後援第十九回全鮮大會(十時京城運動場)

◇體育 大學專門學校綜合大會第一日、入場式(八時半京城運動場)

◇滑空 (九時半飛行場)國防競技

◇柔道 (十時長谷川町武道館)

◇水上 (九時京城運動場プール)

◇籠球 京城府體育振興會主催實業一般聯盟戰第三日、星友—鐵友、健友—金剛俊商店、殖銀—三中井—府廳、三越、星友—鐵道、遞信—綿友、漢銀—新興(十時開始、鐵道局裏庭)

北太平洋座談會 (一)

皇軍なればこそ魔の空陸征服

絶壁と暗礁物凄し

大東亞開戰以來こゝに半歳、突如去る十日大本營から發表されたわが軍のアリユーシヤン列島及びミツドウエーの攻略は、悩々たる敵國陣に一大痛擊を與へたのみならず、洋心の敵根據地を覆滅した點において、更にまた敵殘存空母二隻その他を擊沈し太平洋における米軍の機動力を封殺した意味において、イタリー側の評する如く『米の侵攻作戰は一朝の夢と化した』といへよう、更に、大本營發表には『アリユーシヤン列島の諸要點を攻略し目下なほ作戰續行中なり』とあるが、アリユーシヤン列島を含む北太平洋とはいかなる相貌をもつところか、軍事、經濟的價値は如何、地形と氣象は如何、住民の生活、感情は?米國の搾取狀況は?等々について詳細な事情を聽くべく本社はかつて北太平洋及びアリユーシヤン、アラスカ方面に渡航し或は滯在した諸權威の出席を乞ひ『北太平洋座談會』を開催した

出席者(順序不同)

▲木村春彦氏(元報知新聞社員昭和六年同社の太平洋横斷新飛行の壯擧に際しダツチハーバーに駐在)
▲福林正之氏(同右、アトカ島に駐在)
▲近藤英次郎氏(豫備海軍中將、代議士、大正十三年要務を帶びて約六ケ月アラスカ、アリユーシヤン方面を視察、紙上參加)
▲佐藤信貞氏(日航通信士昭和十四年ニツポン號世界一周飛行に同乘)
▲十川正夫氏(農林省水產講技師、アリユーシヤン方面航行前後八回)
▲祥瑞曾一氏(日魯漁業囑託、アラスカ旅行者、北太平洋方面資源問題の權威)

北方作戰の意義

本社 こんど皇軍が、西太平洋から東太平洋にまで戰域を進めて、アリユーシヤン列島及び太平洋の眞中のミツドウエーで赫々たる戰果を收め現に作戰進行中ですが、何分あゝいふ邊鄙の土地ですからアラスカとアリユーシヤンとかいつた方面を知つてゐる人は非常に少い、そこであの邊のことについて實地にいらしつた諸方の體驗談なり、感想なりを承り、陸海戰將兵の敢闘ぶりを偲び併せて感謝の念を深めたいと思ひます、先づ米國の太平洋侵攻作戰の一部としてのアリユーシヤン列島の重要性についてお願ひします

近藤 アリユーシヤン列島は米國の側から申しますと日本の北方に對して匕首を突きつけてゐるやうなもので、いまゝでの米國は非常に有利な態勢にあつたものといへます、逆に日本側からいつても米國本土に喰ひつくためにはアリユーシヤンは重要な據點なので、この重要性のために廿年前私が鈴木貫太郎閣下の命令で調査研究に行つたわけです、十日の大本營發表戰果で見ますと、日本は見事に定石を打つて北方の脅威を全部取り除くと同時に逆にメスを向ふに突きつけたといふところに今度の作戰の重大意義が存すると私は思つてゐます、それからもう一つ、日本にとつて一番うるさいのは敵の潛水艦ゲリラ戰で、これはちやうど動脈に針をさしこまれるやうなものです、米國からの『針』はそれまでのわが戰果によつてアリユーシヤンとミツドウエーの二本きり殘つてゐなかつたのですから この米國の『グリラ針』を抑へてしまつたのは米の最後のたのみとするゲリラ作戰を完封した點でこれまた非常に大きな意義があつたものといへるでせう

魔の潮流を克服

本社 今回のわが作戰遂行上どういふ點が最も困難だつたと想像されますか

木村 僕や福林君がアリユーシヤンへ行つたのは今から十年前アリユーシヤンの氣象地質や飛行機の着水地などを調べるためだつたのですが、ベーリング海は所謂魔の海といはれ絶えず荒されてをり島と島との間は恰度濁のやうになつて流れてゐるといふわけで、航海上にも非常に危險を感じました、もう一つはアリユーシヤンの列島の港はいづれも水深は深いけれども入口が小さいために三千噸以上の船で行くことは困難ではないかといふことでわれわれは百十噸のトロール船で出發したのでした、天候氣象の惡條件に加へてさういふ潮流と港の不利を克服したことは大變な研究の結果だつたらうと思ひます

佐藤 僕は世界一周のニツポン號に乘組んで北太平洋を飛んだのですが、その時の感激から推しても、こんどのアリユーシヤン空襲は驚くべき大きな功績だと思ひます、大艦隊を以て行くなどは僕らもまさかと思つてゐました

本社 今頃は氣流はどうですか

佐藤 僕らが飛んだのは八月でしたけれども恐らく今頃が、七月の初めが一番いゝのでせう、僕らの時は少し遲れすぎたのではないかと思つてをります

福林 僕の經驗からいつても六月か七月頃が飛行機の飛ぶのに一番いゝらしいですね

木村 僕らは四月の十八日に日本を出發してダツチハーバーに着いたのは五月廿三日でしたがまだダツチハーバー、ウナラスカの島は雪でした、部落のはうは融けてゐたが、チヤフルケーブ、ホーリー・ピータなどといふ山は雪でした

偲ばれる上陸の勞苦

本社 ウナラスカ島などは海岸から急に斷崖が迫つてゐて上陸はさぞ困難だつたらうといふ者もゐますが實際はいかゞですか

木村 大體アリユーシヤン列島は海岸から五尺乃至六尺ぐらゐの海濱しかないのですから大變な斷崖です、それからもう一つはアリユーシヤンの嶋を形成してゐる土臺がまるでボロボロで、恰度コークスのかすを固めたやうな地質なんです、そんな狀態ですから、そこに要塞でもあつたとしたら、敵前上陸は非常に困難だつたと思ひます

福林 嶋に生えてゐるのは道松所謂ステツプスです、嶋の地質は高層濕地帶とでもいふのだらうどこを歩いてもジクジク水が出て來ます

本社 十川さん、あなたはあちらへ何回も船で行かれたのですがこんどのわが軍の作戰について何か

十川 私は、ブリストル灣へ行つたのですが、カムチヤツカの端から向ふまで約二千マイルの間船を着けるわけに行きませんでした、アリユーシヤン列島は船をそばへ寄せると非常に危險なんです、飛び島になつてゐるところ恰度亂杭が立つてゐるやうな狀態だから天氣晴朗ならばまだいゝが濃霧などあれば着けることそれ自體が非常に困難なのです

福林 私どもが行つた時までは海圖などよくできてをらず暗礁が非常に多かつたので大きい船で行くのは危險だらうと小さなボートで行きました、それでもなほかつ底をガリガリとやることがありました、こんどの作戰で海軍が艦艇を寄せるに當つては勿論十分に研究してあつたことと思ひますけれども非常に暗礁が多いのですから御苦勞なさつたことと思ひます

近藤 アリユーシヤン列島は米本土のロツキー山脈が縱にたつたのが北に延びてアラスカ半島を形作りそれが更に延びたのが點々とした島になつたものですから火山島で不毛の地が多いのですたゞ黑潮の影響でシベリヤ寄りはさうでもないがアラスカ寄りでは黑潮と北の方の冷い風との觸接點に起る雨と霧が想像以上に多く、冬はこれが吹雪となることが大變多いので、ダツチハーバーの如きは一年に晴天が八日しかなかつたといふこともあつたくらゐです、結氷についてアリユーシヤンの方からベーリング海の北の方へ二百哩までは凍らない、世間の人がよくこの邊を『ダツチハーバーは冬は氷でだめだ』などと申しますが間違ひです(大本營許可濟)

今期は倍額、頑張らう
大東亞戰國債 賣出しは廿二日から

賞與で買はう

しや上半期の賞與を狙つていよいよ廿二日から七月三日まで全鮮の各郵便局から大東亞戰爭國債が賣出される、賣出し總額は昨年同期の倍額五百萬圓であるが、賞與國債支給運動と九億圓貯蓄強調の國民熱意のまへには二百五十萬圓の增額ぐらゐでは物の數ではなく、國債消化は從來より以上の好成績をあげるものと各方面から期待がかけられてゐる

『勝つ爲だ一枚より二枚』とうたれ

券面種類は千圓、五百圓、百圓五十圓、三十圓、二十圓、十圓券の七種で五十圓券以上は利札附で賣出値段は百圓につき九十八圓、三十圓券以下のものは割引國債で十圓につき七圓の賣出値段である、なほ全鮮各主要都市別配付高左の通り（單位圓）

京城府一、六一八、八〇〇▲仁川府一〇〇、七一〇▲開城府五〇、三六〇▲淸州邑一四、七六〇▲大田府二八、〇〇〇▲群山府三七、七三〇▲全州府二六、六二〇▲木浦府五一、三〇〇▲光州府四八、六〇〇▲大邱府一三二、九三〇▲釜山府三〇四、八六〇▲馬山府三三、〇〇〇▲晉州府二三、八四〇▲海州府四〇、六〇〇▲平壤府二三七、一〇〇▲鎭南浦府四〇、〇〇〇▲新義州府六四、〇〇〇▲春川邑一〇、〇〇〇▲元山府九二、八〇〇▲咸興府九五、二〇〇▲淸津府一三七、三五〇▲羅津府一七、九五〇▲城津府三七、一五〇▲合計三、二四三、六六〇

檢査日確定さる
在半島內地青年の體力檢査

半島在住內地人青年の體力檢査及び體力章檢定は大正十一年十二月二日から同十三年十二月一日の間に生れた若人を受檢者として實施することに決定、ながい間總督府で關係方面に協力を求めて準備を進めてゐたが、このほどやうやく左の如く檢査日を確定各道の執行委員會に通牒を發した、檢査は先づ七月二日の大田を皮切りに八月十一日から開始して十八日に終る最後の京城の檢査で、全鮮十都市十五ケ所の檢査場は體力奉公の赤誠で溢れる

京城　八月十一日—十八日▲大田　七月二日—四日▲群山　七月五日—七日▲大邱　七月六日—九日▲木浦　七月九日—十一日▲釜山　七月十一日—十七日▲平壤　七月十四日—十七日▲新義州　七月十九日—廿二日▲興南　七月卅一日—八月七日▲淸津　七月廿一日—廿七日

千金の雨『潤蒼生』
林總領事の感懷

田植期を控へて半島二千四百萬が一雨にも待ち侘びてゐた雨が、奇しくも小磯新總督釜山上陸と同時に沛然と降り全鮮的に「一滴千金」の恵雨となつたが、友邦中華民國京城總領事林耕宇氏はわがことのやうに喜び、次の詩二首に感懷を盛つ

（その一）……
藉遇神靈佑復興、故敎靈雨潤蒼生、東萊紫氣迎日、東望天河洗甲兵

（その二）……
泪水年々甲兵原、而今共仰大和魂、忠君愛國相輝映、重建亞東所九閣

掴まう國體の本義
學園刷新の先鞭
京城帝大教授團起つ

新總督の聲に呼應

從來最高學府の教育は唯物史觀に墮してゐる嫌ひがあつた一國の文教をあづかる最高學府がそんなことでは駄目である城大はもとより、學校一切を擧げて國體の本義に徹する教學を行はねば駄目である

これは十九日開かれた臨時局長會議の席上、小磯新總督が双頰を紅潮させてまで愛國の想ひにかられて叫び上げた言葉だ

新總督は東京出發以來十幾日、幾十度となく新聞記者の質問を受けたが、その度に語るものは常に國體本義の透徹だつた、しかもそれは教學刷新を透してでなくては完全には行はれないことだつた

これに對し朝鮮教學界の指導的立場にある城大では、學者としてより教育家としての立場を深く考へ早くも新總督の聲に呼應して近く幹部會を開き學務當局とも具體策について種々協議し國體の本義を目指して再出發することとなつた右について城大某高教授は語る

戰時下に學園の刷新は既に通念であり、大學には大學としての用意と態度とがある譯だが、それは少國民の錬成といつたやうな簡單なものでもないだらう、いづれにしても近く學務當局ともお話して具體的な方針を定めるはずだし、學者も學生も更に前進しなくてはいけないのは事實だ

府營水泳場始泳式

水に鍛へるわれらの夏を控へて待望の京城運動場始泳式は、廿二日午後五時から同水泳場で擧行される、本府保健課長、朝鮮ならびに京城府體育振興會幹事、府議その他體育關係者百餘名參列、國民儀禮、修祓式あつてのち水泳選手の模範競泳試合が行はれる

朝鮮耶蘇教長老會 二萬三千圓を獻金

朝鮮耶蘇教長老會では總會長鄭原西化氏外四名が十九日午前九時朝鮮軍愛國部を訪れ倉茂報道部長に面接軍患者用自動車二台の獻納資金として金二萬三千圓を献金した長老會では昨年八月愛國機献納運動を起し全鮮の教徒から醵金し陸海軍へ飛行機各一機、陸軍へ高射機關銃七基分の献納資金として金十五萬三百十七圓を献金してをりいままた第二次の献金を行つたもので軍當局を感激させてゐる

體重より重い囊腫
十五貫四百匁 日本で三番目の大きさ

【光州電話】日本の醫學界に光州道立病院が贈る奇病手術の成功報告全南高興邑の金銀鄕さん—（假名）—（三）は十年前から腹部が膨れ出し最近では動くとも出來ない程セリ出しお相撲さんのやうな太鼓腹となり苦痛烈しく骨と皮となつて痩せる一方なので五月四日來光、道立病院へ入院、樋口產婦人科々長から卵巢囊腫と診斷され五日手術をうけたが腹中から摘出された囊腫は灰白色の大塊で重量五七・八四二キロ（約十五貫四百目）といふ巨大なもの、手術後の體重は五四、一〇〇キロ（約十四貫四十目）であるから腫の方が一貫目重かつたわけだ

この囊腫の記錄は日本醫界で第三位を占め世界記錄では第九位の名譽？を擔つてゐる、その囊腫は同人の胎內に前後十年間も寄生してゐたので手術後は體の重心がとれず歩くことが出來ず三週間目の廿六日に心身ともに輕くなつてニコ〳〵して鄕里へ喜び勇んで歸つて行つた

【寫眞＝樋口博士】

完全に摘出
樋口博士語る

切開摘出に成功した樋口博士は語る

今回のやうに巨大なものは實例がすくなく、また病症も永い年月の間に他に餘病を出して不良なものですが、完全に摘出された上に元氣になつて三週間目に退院したのも珍らしいことです民度が低い地方とか醫療施設の無い地方に巨大な囊腫患者が發見されることが多い、元來自覺症狀が伴はぬ位のもので患者が輕視する傾向があり大きくなつてから驚いて手術をうけるが出來る丈け早期に治療の方法をとるべきと思ひます

大學入學試驗日
文部省で決定さる

【東京電話】在學年限短縮年限の臨時短縮に伴ひ大學、高專は本年九月卒業、ついで大學學部に限り十月新入學生を收容することになつてゐるが、これに關する入學試驗期日などに關し廿日文部省から左の如く發表された

帝大および官立大學學部入學試驗期日、第一次入學願書提出期日七月十八日まで、入學試驗八月十八日より、入學者發表期日八月二十五日まで

第二次願書提出は九月三日まで試驗は九月五日より、發表期日九月十二日まで

第三次願書提出は九月十八日まで、試驗期日は九月二十日、發表九月二十五日まで

第四次を施行する場合は本省に報告の上決定する

なほ他の公私立大學々部入學試驗期日はそれ〴〵これに倣ひ各當大學において定めることになつた

京城に上帝教の出張所

忠南に總本部を置く上帝教では東亞の教理を一層普遍化し教報國に邁進するため新たに京城に出張所を設置することとなり準備中のところ府內安宗町一八一の三三に同出張所の開設決定、去る十九日開所、初代所長に本部から金龜道師が着任した

【寫眞＝會場の總督】

國民服姿も颯爽
—小磯さんひよつこり鮮展へ—

◇……小磯總督は國民服を着込んで廿日颯爽と登廳した、着任した十八日は軍服、十九日はモーニングと服裝の三段返しである

◇……內地でも一度も着用したことのない全く初めての國民服姿ではあるが身體にぴつたり合つて何處となく着心よい樣子だつた

◇……ひつきりなしの往訪客に土曜日の午前をすつかり奪はれたこの日の總督は午後二時十五分大野總監を帶同して退廳の途中鮮展會場に立寄つた

◇……加藤參與の說明を聞きながら〝おゝこりや立派な物ぢやのう〟と一々丹念に觀て廻る總督の眼には力強い銃後の息吹きが映つてか、じつと直立して觀賞する

◇……東洋畫を觀た總督は遠田參與の案內で第二部の洋畫を一巡してから松井民次郎作の法隆寺を形どつた宮殿造作藤繪の彫塑に〝こりや立派な物です〟と感心三時過ぎ引あげた

選手の士氣を鼓舞
田中總監激勵の觀戰

全鮮庭球大會

着任以來寸暇もない田中政務總監はまた深く半島青年層への體力增强に心を致し廿一日の本社主催第十九回全鮮庭球大會には自ら總監賞を出して各選手の士氣を鼓舞する、同日は松坂秘書官、眞崎學務局長、石田厚生局長、林勞務課長らを隨へて午後二時から會場に臨み最終まで觀戰、前年の覇者熊谷商會、矢田組を中心に各道から選ばれた卅五組の代表が

南と北の戰記

敵航母擊沈の航空部隊現地通信と、滿ソ國境守備軍の現地報告、共に感涙を呼ぶ戰記、婦人俱樂部七月號に發表されてゐる

大相撲
京城夏場所二日目

大相撲京城夏場所二日目—國技館の波に乘つて場內は相變らずの超滿員、猛烈な蒸し暑さに團子の波がそよぎつゞける、中入後の勝負次の通り

中入後

常陸浦	（より　切り）	藤ノ里
綾　若	（より　切り）	朝明山
大乃森	（不　戰　勝）	駿河海
琴　岩	（より　切り）	國瀬川
大　熊	（より　切り）	武ノ里
東富士	（より　切り）	両　國
陸奥里	（上手　投げ）	富野山
大和錦	（うつちやり）	小戶岩
神東山	（より　切り）	鯨ノ里
十三錦	（より　切り）	若　湖
八方山	（うつちやり）	小松山
若瀬川	（浴せ　仆し）	九州山
增位山	（つき　出し）	備州山
鹿島洋	（より　切り）	晋葉山
相　戶	（より　切り）	櫻　錦
綾	（吊り　出し）	神　風
松ノ里	（より　切り）	楯　甲
満樂川	（上手　投げ）	鶴ゲ嶺
二瀬川	（より　切り）	相模川
若　港	（吊り　出し）	肥州山
名寄岩	（吊り　出し）	笠置山
前田山	（浴せ　仆し）	出羽湊
安藝海	（吊り　出し）	玉ノ海
照　國	（吊り　出し）	佐賀花
双葉山	（突き　出し）	豐　島

マニラ市に新市制を布く

【マニラ十九日同盟】比島行政部では十八日の定例行政會議においてマニラ新市制を正式に決定したこれによれば大マニラ市の市制を廢して新にマニラ市制を布くこととなつたもので左の項目にもとづき實施される

一、ケソン市およびその他の地域を廢してマニラに編入す
一、マニラ周域の諸市は新に編成された市制下に編入す

本社鳴元編輯局長は觀戰に先立つて白きコートに立つて處女球の第一打を放つことになつてゐる

子へ滲む先生の生活
『常識』を超えた『愛』もて育む

島で育つ街の天使
仙甘島特派員にて　5

【寫眞＝牛とたはむれる仙甘島の園兒たち】

◇……一人の正常兒を强く正しく教育するだけでも相當な苦勞がいる、況んや廿名もの浮浪兒を受持つてこれを立派な皇國民に育て上げようとする學園の先生方の苦勞は並大抵ではない、而もこの學園には未だ講堂も、教室も、食堂も、浴場も出來てゐない、この設備の不足を先生たちは努力で補つてゐる

作業係主任のA先生は無意識に捨てた煙草吸殼を子供が拾つて吸ふのを見てから、十五年間吸ひつけた煙草をやめてしまつた、S先生はたくさんの用事をもつて京城へ出て來たが何も出來ずに結局二日二晩を潰つぶして學園へ歸つた

◇……この學園の教育には土曜も日曜もない、先生方の生活が全部そのまゝ教材になる、子供へ先生の生活が滲透して行つて、そこで初めて本當の教育が完成されてゆくのだ、『學園の教育』について塚本園長は次のやうに語つた、『學園の教育はまづ先生の人格の完成が第一條件です、子供たちは一日中先生と共に生活し直接人格に觸れてゐるのですから、生活のどの一部分を切り取つてもそれが範となるやうな立派なものでなければならないのです、普通の國民學校の教師ですと家に歸れば或ひは足を伸ばして讀書することも出來るのですが當園ではそんなことは一切許されません』

學園の先生方は朝九時から夜寢るまでゲートルを卷いたまゝです、こんな烈しい行的生活は眞に社會のために盡さうとか、可愛想な子供を救つてやらうなどといふ觀念な氣持ではとても務まるものではないのです、何故ならば果して良くなるものか、また良くなるとしても何年かゝるか、なぞといふ事は一切見透しがつけられないのですから、そんな氣持では必ず途中で投げ出してしまふやうな結果になります、この教育は宗教的なまでに高い深い愛情がなければ出來ません、常識的な愛情ではとても駄目です、ある警察署での出來事ですが、前つ掏をした浮浪兒をつかまへて刑事室で取調べ其子供を留置場へぶち込んだ後ではつと氣がついてみたら机の上に置いてあつた上衣の內懷の財布が失くなつてゐた、浮浪兒が調べられてゐる最中に拔き取つてしまつたのですこんな子供をわれ〳〵の常識的な愛でどうして抱擁してゆくことが出來るでせう……

◇……しかしそんな子供たちばかりを集めた學園であり、更に子供たちを導くには愛以外に方法がないとしたらどうしても愛し切らなければならないのです、しかし先生方も人間ですから時にはどうしても愛し切れない惱みに沈潛することがあります、その時には勿論です、しかしこの愛はあくまでも愛情に根ざしたものでなければなりません、とに角學園の教育は困難の限りなき連續ですこれをどうして闘ひぬかうかー

◇……語り終つて園長は〝しかし愉かしければ愉かしいほど、第三者にはよく子供たちの育つた環境を思ひやつて理解から同情へ、更にその氣持を愛にまで掘り下げて行くのです、更にまた學園の教育は愛だけでは充分とはいへません、子供たちは先生の顏色を見るのが實に早いですから興し易いとみたら何をやりますか分つたものでありません、時には嚴烈な鞭が必要なことは分らない大きな喜びもあるものですよ〟と私に童顏をほころばして笑つてみせた、記者が島を離れる日波止場までの道で會ふ子供たちはみんな〝小父さん、もう歸るの〟〝先生左樣なら〟と丁寧に頭を下げた、中には記者と一緒に京城に歸りたいやうな子供もゐたやうだつた〝しつかり勉强してえらくなるんだぞ〟といふと〝うん〟と可愛らしくうなづいた、船からだんだん褐色に遠ざかる仙甘島を見ながら、記者は子供達が社會へ出しても恥かしくない一人前となつてこの島から誕生の旅路へのぼる日を記者のやうに佇みながら離れゆく島をどんな氣持でみるだらうかーそんなことを想ひながら、いつしか霞にくもる瞳をあげて、島の彼方へ『子供たちよ、立派になれ、强くなれ』と聲にならぬ叫びを繰返すのであつた

人材救助の錬成
水上救助法講習會開かる

◇……プールの水が人待顏な炎天下に一、二、三と、聲を揃へて假死者の両の脾腹に掌を當て呼吸に合して押し上げるセイファー式の人工呼吸法が、赤銅色の逞しい裸像の群に囲まれて繰返へされてゆく……

◇……一人でも人的資源の尊い昨今、朝鮮だけでも年四千人からの水の犠牲を防ぎ、海國日本の眞面目を發揮しようと、國民皆泳運動に先だち十九日から京城師範特設プールで日赤本部主催の下に水上救助法講習會が開かれた

◇……府內各警察水上救助係員、消防團、中等、國民學校教師等約一千五百名が押しかけ、不斷はいかめしいサーベルのオヂサン達も今日ばかりは文字通り裸の一年生だ

◇……昨年京城府のプールで溺死者があり駈けつけた醫者が見放したものを、救助講習を受けた男が熱心に數時間人工呼吸法を施したところ完全に蘇生した事實があつたが、人工呼吸は絶望せず根氣をもつて續けなければいけない……と熱心に水上救助の心構へを說く講師は日本水上救護聯盟會長の狹秀臣氏である

◇……二十一日までの三日間を水飛沫を上げながら水中救助の脫出法、蘇泳法、蘇生法の人工呼吸と講習を受け、終了後は試驗をうけて水上救助員となり、人的資源の確保に眞摯な敢闘を續けるが二日目の二十日午さがり高東鐵道知事がひよつこり會場に姿を見せ、僕も覺えておかうとばかり熱心に觀察激勵した【寫眞＝講習を受ける救助係員】

機甲訓練に
軍用トラックを各學校に拂下げ

【東京電話】最近の都下『大學通』の一つとして校內に厳然と据ゑられてゐる軍用トラックがあるこれは今年一月文部次官の通牒によつて機械化國防協會が全國の中等以上の諸學校で機甲訓練に使用するため陸軍機甲本部から軍用トラックの拂下げを斡旋したものであるが現在までに既に百輛を配給、今後も希望申込校にどし〳〵拂下げを受け次第全國に普及させる、拂下車に若干の修理を加へねば立派に甦生し得るもので應用利用と機械化精神の鼓吹を兼ねた一石二鳥の名案であるが各學校に配置された軍用トラックは學校報國隊、自動車隊に分屬し野外演習その他教成などの行事の際に活躍するはずで平常は機甲訓練の教材に使はれてゐる

なほ同協會では自動車のほか職車操縱教育にも着目し、希望校から選拔のうへ臨時支障のない限り千葉陸軍戰車學校で講習を受けさせてゐるが、機械化國防緊要の折から機械化教育を學徒ならびに一般入壯丁にまで普及するため一大訓練所を設置すべく目下計畫中である

阿峴第二區町會事務所新築

阿峴第二區町會では、かねてから町會事務所が狹隘のため常に不便を感じてゐたが、同町三六三ノ一三に一萬七千四百圓の豫算で新築移轉することになり、近い中工事に着手することとなつた

金湖町に警察官出張所

城東署では金湖、玉水町方面の人口增加に備へて本月から金湖町に警察官出張所を新設、內地人巡査二名、半島人巡査一名を同所に派遣した

吉居特派員らの英靈歸る

【門司電話】大阪朝日新聞社特派員吉居一郎氏の英靈は故陸軍兵長松永正芳氏以下〇〇柱の戰歿勇士の英靈とともに十九日午後故國に無言の凱旋をなした、故吉居特派員の英靈は門司から小倉市朝日西部本社へ他はそれ〴〵原隊に向つた

小岡龍本社工場長

本社創刊以來三十餘年間工場長として精勵恪勤、褒賞なる工場員を統率してその名あり小岡三之介氏は宿痾の腎臟炎にて二十日午前九時十二分城大醫院內科にて長逝した、享年五十五、二十一日午後三時より四時までの間において本町二丁目五三の自宅にて告別式を執行

京城版

〝彈丸切手〟初の幸運者
兄弟五人は戰線に
割増金一千圓で更に貯蓄報國
永登浦町の田中さん

〝彈丸切手〟第一回抽籤で一千円の幸運を掴んだ全鮮二十名のうち永登浦町六十四番地美乃屋製麺工場主田中富士太郎氏の令弟啓一氏の一家は兄弟五人が揃つて出征してゐる軍國譽れの家であるが、同氏は去る八日〝彈丸切手〟賣出の初日、イの一番に永登浦郵便局に駈けつけ、買ひ求めた九八、二三二號が目出度く當籤したもので、當の田中氏は次の如く語つた

將兵の勞苦を偲び常に貯蓄に協力を念願し從來も應分の債券を購入してゐましたが、そんな氣持で此度の貯蓄切手も買つた譯です、若し債券か切手が當つたら、それだけ又新たに債券か切手を買はうと母と話し合つてゐたのですが、今回意外にも一等に當籤したので、それだけ餘分に貯蓄報國が出來ると思へばこんな嬉しいことはありません、と割増金全部を更に貯蓄に振り當て御奉公する意向を仄かしてゐた

在城廿三年の支那料理屋さん
新孔德町の吳言舜氏

大當り千円、廿日發表の〝彈丸切手〟二円が五百倍に飛躍した大當りの一人に支那さんがある、この幸運者は新孔德町六三支那料理日昇館主人吳言舜さん（四〇）で當人はまさか當るとは思はなかつたがさる十日麻浦局で五枚購入した中の四七七番が大當り籤となつたものだつた

本人は京城在住廿三年、平生から國債に深い理解を持ち各種債券を購入してゐたが今回は日頃の誠意が報いられて見事金的を射止めたものだつた

童謠舞踊發表會

京城青い鳥社では第十四回童謠舞踊發表會を廿一日府民館大講堂で晝の部午後一時から、夜の部午後七時からの二回に亘つて開かれる

貯蓄組合長打合せ會
城東方面實踐部

城東方面實踐部が主催して廿二日午前八時半から新堂町新富座で貯蓄組合長打合會並に講演會が開催される

打合事項としては國語普及、徵兵制の趣旨徹底、貯蓄奬勵等の三題目があげられ、講演は國民協會理事長高島基氏が『皇國精神の昂揚並に徵兵制の趣旨徹底』と題して熱辯を揮ふこととなつてゐる

聽講者は町聯盟理事長以下各班長以上

國防献金

黃金町四ノ一一三小林良一氏は廿日本町署を訪れ五十円を陸軍防空費へ差出した

傷痍軍人援護

…について種々懇談を遂げ後援の熱意を一擧する具體案を練るため座談會を開催することとなつた

傷痍軍人援護會京城府分會では銃後援護の完璧を期して來る廿六日午後二時から府民館中講堂に軍部、關係官廳部に民間關係者を招待し所謂痒い所に手が屆く式の援護策…

出廻るか、菓子類
配給機構を整備して
府内の業者が再出發

府内における菓子業者の現狀は、工業組合にもとづく京城菓子工業組合の設立によつて、原材配給や製品規格の統制が行はれ生産者側の機構は整備してゐるが、一方販賣業者側には縱と橫の販賣機構が確立してゐないため製造業者が自由販賣を行ひ、さらでだに窮境に喘いでゐる弱小業者を一層苦しめてゐる實情にあるので、府内の菓子卸、小賣業者代表、菓子工業組合役員は十九日午後二時から京城商工會議所に會合、道、府關係官および鈴木京城商工相談所長らの臨席を求めて販賣機構の整備方法や弱小業者の企業合同などについて種々懇談を重ねた結果、月額五千円以上の賣上を有する府内の菓子製造業者並に販賣問屋業者をもつて菓子卸商業組合を結成し、五千円以下は小賣商業組合を組織して配給機構を整備することになつた

なほ配給機構の整備と共に卸、小賣業者の劃期的整理統合をも斷行、現在府内に散在する菓子製造業者並に販賣問屋三百名を五分の一六十名に、小賣業者約千五百名を六百名（四割）に壓縮整理統合後は店舗を合理的に配置して配給の適正を期する方針

銃後援護强化の座談會

大東亞戰勃發以來既に半歳を閲し時局の長期化に伴つて一段の强化擴充の要を増加しつゝある國民…

第十九回全鮮庭球大會

日時……今廿一日（日）午前十時から
會場……京城運動場庭球場

出場組　前年度覇者、江原、京畿、黃海代表、平南北代表、咸南北代表、慶南北代表、全南北代表、忠南北代表、各道推薦組

會員券　普通　三十三錢（稅共）
　　　　學生　二十錢

主催　京城日報社
後援　朝鮮體育振興會

指南役に三力士
好評の少國民相撲大會

本社京小主催『少國民相撲大會』第六日目は土曜日でもあり大相撲と合せて大變な人氣である、殊に完璽の取組がすんでから大相撲の千葉錦（朝日山部屋）岩永（出羽海部屋）菅名（春日野部屋）の三人の力士の指導でけいこをつけてもらひ嬉しい人氣を博した、なほけふの日曜も同じく力士が出場する、當日の勝負次の通り【寫眞＝大相撲三力士の指導で稽古中の少力士】

▲三年【第一部】常包（青葉）富田（櫻丘）部田（龍山）山村（櫻丘）原田（青葉）小野寺（鍾路）三好（青葉）小池（鍾路）小西、淺井、岩見（龍山）古賀、大山、加藤（櫻井）▲同【第二部】金本（光熙）金井村、松本（光熙）小城（壽松）木村、鷹（壽松）興原（壽松）木村、鷹木下（光熙）▲四年【第一部】伊藤、中司（櫻井）熊谷（南大門）神戸（櫻井）木並（青葉）渡邊（南大門）内山（鍾路）内木、生實、長谷（南大門）古谷（櫻丘）中村、成田、林田、西澤（龍山）▲同【第二部】金山、松村（光熙）朴川（壽松）桑田、池田、正木（光熙）▲五年【第一部】富田（櫻丘）吹野（青葉）西谷（龍山）野崎（龍山）綱本（龍山）石川（青…）三宅（鍾路）上田（龍山）豐田（鍾路）増田（龍山）池田（南大門）加藤（櫻井）野尻（櫻井）辻（青葉）野原（龍山）井出（南大門）三井（櫻井）佐藤、森下、後藤（龍山）田中（櫻井）▲同【第二部】李容世、林炳榮（光熙）平沼（壽松）梁雄、西原（光熙）▲六年【第一部】後藤、勝谷、村田（南大門）板本、大亩（龍山）古川、吉岡、大平（南大門）緒方、中島、宮本（龍山）▲同【第二部】淸水、松本、金谷（光熙）▲三年三人拔【第一部】三宅八田（櫻丘）【第二部】木村（光熙）▲四年三人拔【第一部】村里（櫻井）成田（龍山）【第二部】正木（光熙）▲五年三人拔【第一部】井出（南大門）加藤（櫻井）富田（光熙）▲六年三人拔【第一部】宮木（龍山）村田（南大門）【第二部】金谷（光熙）

大喜びの〝河童連〟
きのふ・城中のプール開き

生徒の團體育成に重點を置く城東中學では去る五月上旬から校庭東側に一萬九千円の工事費で築造中であつた長さ廿五米、幅十五米のプールがこのほど完成を見たので廿日午後一時から盛大なプール開き式を擧行した

式場には來賓として佐々木城東署長、警防副團長植村雄吉氏ら臨席し森田校長以下八百の職員生徒が滿々と水を湛へたプールに面して立てば涼風自ら生徒の顏を拂つて早くも水の誘惑に心は躍る

午後二時式が終るやまづ森田校長得意の蛙泳ぎに大水槽の水はゆらぎ、續いて三坂國民校職員赤松辭氏がクロールに、泳ぎに模範を示せば次が先生達の初泳ぎ、これが終ると數分の準備體操の後に漸く生徒達がプール入りを許されて忽ち八か河童かの現象を水面に呈したが午後三時一先づ終了、廿二日から改めて同校布施川教諭指導のもとに規則正しい水の講習が始まることとなつた【寫眞＝竣工したプール】

瀕死の病兒へ救ひの手
床し、隣組青年の輸血美談

未來の軍人のためなら我が身を擲げても構はぬ……と病魔に冒されて生死の岐路に彷ふ子供の血脈に輸血を行つて甦生させた隣組を飾る麗しい就後の美談

新孔德町一三新井清子さんの四男啓介君（六）は一ケ月前發病以來日増しに病狀は惡化するばかりなので去る十八日竹添町赤十字病院で診察を受けたところ驗診と決定、輸血治療の必要に迫られたが家族中には相憎病兒と同血型の者がないので危篤の愛兒を前に困つてゐたところ、幸ひ同じ血型の同町九の二一徳山秀雄君（二）がこの話を聞いて『それは氣の毒だ、大切な子供を見殺しには出來ぬ』と自ら輸血を申し出たので早速同君の血液により輸血治療を行つた結果瀕死の病兒も漸く蘇生し、その後は日を逐つて快方に向ひ家人もホツト安堵の胸を撫で下してゐるが、この麗しい隣組美談の主德山君は謙遜しながら左の如く語つた

『なんにも褒められる程のことではありません、幸ひ同型の血液であつたのでお役に立つて僕もほんとうに嬉しく思つてゐる次第です』

日獨親善　音樂大演奏會

日時　六月二十三日　午後四時（學生）午後七時（一般）
會場　京城府民館
會員券　二円三十六錢、一円五十錢、學生五十錢（稅共）

大ピアニスト　パウル・ショルツ
チエロ界の巨人　中島方

主催　京城音樂專門學院
後援　京城日報社　國民總力朝鮮聯盟文化部

鐵屑献納

舞鶴國民學校生の鐵屑回收運動は、その後益々成績を上げてゐるが、廿日は同校四年生一組の兒童一同が城東署を訪れ鐵屑若干の献納方を依頼したのである

接客業者の自肅を要望
本町署で訓話

本町署では近頃になつて勝つて兜の緒を締めない管内の各接客業者に對して廿二日から七日間に亘つて各業者別に署の訓示室で訓話を行ふこととなつたが、この際は保安係ばかりではなく警務、衞生、司法、經濟各係官も臨席して共々注意を與へることとなつてゐる、日割は次の通り

▲廿二日午前十時料理屋組合、同午後一時半島人飲食店▲廿三日午前十時内地人貸座敷組合▲廿四日午後一時藝妓置屋組合▲廿五日午後一時漢城貸座敷組合▲廿六日午後一時カフエー組合▲廿七日午後一時旅館業組合（内地人側）▲廿八日午後一時本町宿屋組合（半島人側）

西大門署管内の傳染病
嬉しい激減振り

西大門署衞生係では昨秋茂松主任が赴任以來、何はさて置いても廣大な地域を管下に持つ同署として防疫の徹底を圖り從來往々にして傳染病の巣窟みたいにいはれた西部一帶の面目を一新しようと部下を督勵、管内十五町の區長、愛國班員等を指導して衞生施設の擴充、衞生觀念の普及徹底を期した結果、今年の一月から今日に至る同管内における腸チフスの發生件數を昨年の同期に比較してみると左の如く統計的に格段の向上を示す好成績を收めてゐる

◇腸チフス▲一月―昨年十七件今年七件▲二月―昨年廿三件今年十件▲三月―昨年卅四件今年六件▲四月―昨年卅七件今年十七件▲五月―昨年廿五件今年廿件▲六月―昨年廿五件今年廿件

妓生部隊が慰問演藝

この暑さを凌し私達の眞心で忘れて下さいと、廿日午後一時から鍾路券番の松川喜代助さんが半島の美妓十七名と樂士數名を引きつれて〇〇部隊清水隊の慰問演藝を行つた

孫英玉、吳貞姬、金玉葉、襄花金剛春、金剛山以下の美妓が舞ひさす『僧舞』『劍舞』はては『流行歌』の數番に兵隊さん一同全くの暑さを忘れて久しぶりの納涼に時を過し四時半終つた

自宅を開放して國語講習會

新堂町一六二西泉區高島徹三郎さんは同區内の國語講習會のために自宅を開放し去る十七日夜から班長以下五十名が嘻々として國語にいそしんでゐるが、高島さんは飲食店を經營する傍らいつも區のために率先して盡してゐた

朝鮮金融團が恤兵献金

朝鮮金融團では十九日の發會式で皇軍將兵へ感謝の意を表するため恤兵献金を決議し廿日菊田殖銀庶務課長、丸中貯蓄銀行庶務課長が朝鮮軍愛國部を訪れ金二千円を献金した

音樂會

齒科醫專では音樂會を廿二日午後七時から府民館で開催

愛の赤道【130】
竹田敏彦（作）
都竹伸一（繪）

僞裝の父（五）

しかし、それは、傷つき怯える千鶴子の胸には、鐵槌の一擊にも等しい言葉だつた。怨めしい秘密を抱く娘は、判官の前の被告よりも惡れに、母の愛情の前に、うな垂れずにゐられなかつた。

瞬間、一郎もはつとして、傍の千鶴子を顧みた。赤らめた顏は、深く垂れて、耐へかねる恥かしい過失に、戰き慄へてゐるやうだつた。

一郎は、それをみて、お光の方へ向き直ると、

『いや、實はそのことについて、私から、お詫びを申上げなければならないことがあるのです』

同時に、千鶴子が、彈かれたやうに眞蒼な顏を、一郎の方へ見上げた。しかし、一郎は、かすかな微笑で報いて、再びお光の方へ向くと、

『これは、私のとんだ間違ひで、千鶴ちやんは、別に、姿を隱したのでも、行方をくらませた譯でもなかつたのです……實は、千鶴子さんが同居してゐる明耀の兄に、大へん質の惡い男がゐまして、怪しからんことばかり言ひかけますので、千鶴ちやんは、困つた擧句、その男の誘惑から、二日ばかり、姿を隱したのですよ。それを、一度この前に懲りてゐた僕が、また、たかと、早合點をして、泡喰つたあまり、あんなお手紙を出して、御心配をかけた譯で、後で事情が知れてからは、とんだ思ひ過ごしで皆さんを騷がせて、申譯ないことをしたと後悔してゐる始末で、全くどうもとんだ失態ですよ』

二郎は、何と思つたか、こんな作り言で紛らせて、今まで、あんなに苦しんでゐた兄の過失に對する聰明の悩みも、まるで忘れたかのやうに、朗かに笑つた。それを聞くとお光も、運吉も、

『まあ、さうでしたか』

『いや、しかし、それくらゐ氣を配つていたゞいてこそ、私達も、安心してをれた譯ですよ』

ほつとしたやうに笑ひながらいつた。だがそれよりも千鶴子こそ、この二郎の意外な返事に、どんなに、驚いたであらう。ほつと血の氣を取戻した彼女の顏は、取縋るやうな感謝と、感謝と、そして、何も殘る懸念の色を交へて、二郎の顏に怪訝の眼を瞠つた。二郎は續けて、

『しかし、いづれにしましても、東京とやふ處は、そんな男も隨分ゐまして、やはり年頃の娘一人おくことは、危險千萬なことですから、これを機會に千鶴ちやんを說いて、お母さんや兄さんの傍へ、歸るやうにすゝめまうした譯ですよ』

『それや、どうも有難うございました』

德吉も嚙へば、お光も、

『何といつても遠くのことですから、もしや病み患ひはしてゐないかしらとか、今も仰有るやうに、惡い男でもゐて、取返しのつかぬ間違ひなど、仕出かしはしないかしらとか、何のかのと、餘計な氣ばかり使ひまして、眠れないやうなことさへ始終ありましたが、まあ、これで安心して、朝晩、みなで笑つて暮せますよ』

心から嬉しさうにいつて、手許へ歸つた千鶴子の發育ぶりを、頼もしげに眺めた。

しかし、二郎の報告はそれで、お終ひだつた。恭輔の名も出なければ、千鶴子の體驅のことなど遂に一言も觸れなかつた。そして、暇くすると、

『それでは私は、少し急ぎますから、これから夜汽車で歸ります。どうぞ、千鶴ちやんをよろしくお願ひします……千鶴ちやんも、十分自重してね、お母さんや兄さんの傍で、安心して働くんだよ』

何か深くさとすやうな眼で、ちらと千鶴子の方を見て腰を上げた。

ラジオ（廿一日）

朝　六・三〇『集り積る力』大倉邦彥▲八・〇〇（名）武運長久祈願祭（錄音）熱田神宮神樂殿にて▲八・三〇勝利の記錄▲九・〇〇吹奏樂と軍歌海洋吹奏樂團大東班　合唱團▲一〇・〇〇週間錄音

晝　〇・三〇歌とヴァイオリン室内樂（獨唱）靈夕起子他▲一・〇〇朗讀『病院船從軍記』赤沼放送員▲一・二〇六大學野球試合實況▲四・〇〇專屬劇團俳優養成所撮影實況

夜　六・〇〇シンブン甘諸先生靑木昆陽德山雅男、他▲六・三〇室内樂『未完成四重奏曲』▲七・三〇週間戰局▲七・五〇（城）大相撲京城場所實況三日目（錄音）▲八・〇〇放送劇『母子草』山本安英他▲九・〇〇（城）野歌（鮮語）『丹心十年』崔安成

京城日報　夕刊

廿六日招集

統治根本方針を闡明

國體の本義透徹强調せん

小磯總督初の知事會議

小磯新總督が半島統治の根本方針を闡明する着任後初の道知事會議はいよ〳〵廿六日午前八時半から總督府第一會議室に招集されるが同會議席上において小磯總督は劈頭各道知事に對し諭告竝に職員に對する訓示の內容を更に敷衍擴大し、特に半島朝野に十分なる徹底を缺く國體本義の透徹に關してはあくまでもこれを强調して、半島民衆に眞に皇國臣民たるの自覺を把握させると同時に、半島が有する特質を最高度に發揮して大東亞戰爭完遂に邁進すべき旨の烈々たる訓示を行つて新方針を披瀝、次いで田中新總監から同樣趣旨の訓示が行はれるはずで引續き各道知事からそれ〴〵管內狀況の報告を聽取することになつてゐる、なほ知事會議に續いて廿七日には司法長官（地方法院長、同檢事正以上）會議、廿九日は中樞院會議、卅日には總力聯盟理事會議を相次いで招集する

半島の自主性に重點

綜合的發展に中核

新總督の經濟政策

轉換期に立つた朝鮮産業の新方向についていかなる途を進まんとするか、新總督はまだ經濟政策には深く觸れてゐないが、十八日總督府記者團との共同會見においての經濟關係問題に對する應答內容から判斷されるものは半島自體の自主性を强調、大東亞戰の大なる構想下に具體的結合を意圖としその諸關係の中に半島經濟の推進方向が決定せられること等が基本となつて重工業偏重とかいつた跛行性を除去し綜合的な發展によつて對南方圈との結合をはかり、北方に對する兵站基地の確立、自らの體制において安定した經濟需給關係をおき、かつその生産力をその政治方向に即應し得る如く總體的に引上げてゆかんとするものの如くである、嚴しき視野の中に交流點を大にしつつ自主安定綜合發展を中核とするものであらう、具體策は今後に決せられるものであるが、編成替に對する見解の表明には極めて愼重さを示し、その重大性を意識してゐることを知らしめたが、それは直ちに實行力の强さと現實洞察の深きを思はしめてゐるから恐らく理論的行方ではなく周到な方法に於て現實的には徹底した實行がなされるものであらう

原住民も殆ど復歸

ジャバ建設第二段階へ

【スラバヤ十九日同盟】ジャバにおけるわが軍政はすでに建設段階に入りその施策は次の如く着々と實效を收めてゐる

行政　十六日スラバヤに開催された第二回東部、中部ジャバ地方長官會議によつて地方行政は整備强化され中央行政が次第に整備するに至つた、鐵道、遞信、各行政部門 [illegible]

經濟金融 [illegible]

産業 [illegible]

ウ公紐育着

【ベルリン十九日同盟】[illegible] つてルーズベルト、チヤーチル會談に關聯あるものとしてゐる

あと僅か三キロ

セバストポリ運命迫る

完全に射程內

一兩日中には市內突入

【ベルリン十九日同盟】東部戰線全線にわたる獨軍大攻勢までの對ソ作戰は目下セバストポリ攻略戰に集中してゐるが、十九日の獨軍發表も間接に認めてゐるやうに、その陷落はもはや時間の問題と見られるに至つた、セバストポリ附近の地形は全部岩山で好個の防禦陣地になつてゐる上に赤軍は周圍十キロに點在する數千のトーチカと地雷網で固めた頑固な要塞線をつくり上げたのでさすがの獨軍も最初は難攻不落として攻略に手を燒く有樣だつた、しかし獨軍はケルチ攻略後大口徑の攻城砲と急降下機の助けを借り七日に總攻擊を開始し十八日までに千二百八十八のトーチカ陣地を攻略四萬六千を超える地雷を爆破し十八日遂に市北街からその心臟部に迫ることが出來るやうになつたわけである、十九日夜までの戰報では獨軍は市の對岸に當るセヴエルナヤ灣岸に突入、市街は完全に射程內に入つたが、これと同時に突破部隊は赤軍最後の據點になつてゐるモロトフ、レーニンなどの要塞線の背後に深く突入し正面から攻擊を續けてゐるルーマニヤ軍と相呼應し目下腹背からこれに猛攻を加へてゐる、しかして二十日までにはこの要塞線の攻略を完成する模樣だから獨軍はこゝ一兩日中には雪崩を打つて市內に突入するものと豫想される、獨軍の占領したセヴエルナヤ灣は幅一キロ長さ一キロ半水深二十メートルの良港で戰前まで從業員二萬餘を要する艦船修理のドック施設のあつた軍事的重要地點である

[illegible] 戰に集つてゐる、ドイツ軍はケルチ陷落後クリミヤ半島に殘る赤軍最後の據點たるセバストポリに對し猛攻を開始したが、同要塞は前面の深さ約十キロにおよび岩石絡きの要害の地形に近代的防備を施したもので、ドイツ軍も世界最强の要塞と認めてゐる、その防備の中心をなすものはスターリン、シベリヤ、マキシム・ゴリキー、レニン、モロトフなどの諸要塞でこの堅固な防禦の陣地に對しては流石のドイツ軍も突破困難で

英驅逐艦爆沈

【リスボン十九日同盟】英海軍省十九日發表によれば同國驅逐艦ワイド・スワン（一、一二〇トン）は佛海岸西方百哩の大西洋上において獨ユンカー八八型機のため十七日夕爆沈された

英軍一千を捕虜

【ローマ十九日同盟】伊軍司令部發表

一、獨伊軍はトブルク外廓の英防禦軍を攻擊、最近占領せる地點の英敗戰車を掃蕩した、右戰鬪において英俘虜一千を得、多數の軍需品を鹵獲した

一、黑海にあるわが快速艇はセバストポリ水域においてソ聯潛水艦 [illegible]

泰國專任外相

ワ次官が昇格

【バンコック廿日同盟】泰國政府は今回專任外務大臣をしおくこととなり十九日附勅令をもつてピテット・ワタヤン外務次官を昇格任命した

ボリビヤ對米借款交渉

【ブエノスアイレス十九日同盟】ボリビヤ紙ラ・バッスクの報道によればボリビヤ政府はアメリカ輸出入銀行との間に借款協定を締結する目的でワシントンに向つて出發した、この借款に關する細目はなんら發表されてゐないがボリビヤ工業及び運輸業を振興すべき資産獲得を目的としてゐることは疑ひなくその總額は二千五百萬ドルといはれてゐる

結局船舶不足對策が落ち

チヤーチル渡米の見透し

【リスボン十九日同盟】チヤーチル英首相が俄かに大西洋を渡つてワシントンに姿を現はしルーズベルトら米首腦と敗戰對策の協議を開始したことにつき米英側ではことさらその意義を誇大に宣傳し、英ソ同盟、米ソ協定と絡んで今次米英會談によつて聯合國の起死回生の妙案が發見されるであらうとの幻想を夢みてゐるが、當地に集まつた情報を綜合するにチヤーチルの訪米は東亞、歐洲兩方面における敗戰に對する聯合國側の極度の焦慮を現はすもので、米英會談で討議を豫想される題目は幾多の解決困難な問題を包含してゐると見られる、すなはちロイター通信外交記者はチヤーチル、ルーズベルト會談の中心議題は

一、第二戰線問題

一、船舶不足の對策

一、東亞ならびに北阿敗戰の對策

一、英ソ兩國に對する米國の物資援助問題

の四點にあると豫想し特にチヤーチルがブルツク英參謀總長、イズメイ少將を帶同した事實はさきのモロトフソ聯外務人民委員の訪米と關聯して重視されるべきだと述べてゐるが、當地消息筋の觀測によれば米英がソ聯と提携して對獨戰に深入りして行く現在東亞敗戰に對しては有效な措置を發見すべくもなく、さればといつてソ聯に約したいはゆる第二戰線の展開は尨大な軍需品と多數の船舶を必要とし、しかも多大の危險を冒さねばならぬ關係上急速な實現は至難で結局今次の會談では米國の生産增加による對英、對ソ援助の强化と增大して行く船舶不足の對策をきめる位が落ちであらうといはれてゐる

第二戰線說

【リスボン十九日同盟】ワシントン來電によれば大統領祕書アーリーは十九日記者團と會見、チヤーチルの訪米につき言葉を濁しつゝ簡單に次の如く語つた

チヤーチルの訪米は聯合國側の勝利につき協議するためだ、チヤーチルの來たのはそのためだといつて間違ひはあるまい、ただし今週中にチヤーチル乃至ルーズベルトが何らかの聲明をするやうなことはあるまい

いつもやる手

伊消息筋の觀測

【ローマ十九日同盟】英首相チヤーチルのワシントン訪問に關してローマ消息筋では第二回の米大統領ルーズベルトとの會談同樣今回も英國內輿論の政府非難激化した場合チヤーチルが何時もやる手の逃避旅行だとしてゐる、ロンドン米系通信が『チヤーチルの華府訪問はリビヤ戰線よりの憂鬱な戰況』と語つた

報道を吹き飛ばした』と報じてゐる通り『七十老翁空路米國の首都へ』といふやうな芝居を組んでリビヤの敗戰、地中海々戰の悲報を糊塗しようとしてゐるに過ぎないさらにローマでは今次ワシントン會議の主要眼目は右敗戰對策の外米英の船舶喪失激增の事態に對し效果的な阻止方法を講ずることも主要項目の一つであらうと見られてゐる

指揮官の質低下

砲一門で一日四發

赤軍、戰爭に疲れる

【ベルリン十九日同盟】獨ソ戰は一ケ年の戰果によつてもその大きさが判る、昨年十一月ヒトラー總統の演說以來公式の綜合戰果の發表はないが、冬季戰およびケルチハリコフの戰鬪を加へると今までにあげた戰果は俘虜は四百萬人に近く、擊破した飛行機は一萬八千戰車二萬五千、大砲三萬といふ尨大な數字にのぼり、また兵力から見るとソ聯はもはやせい〴〵一千萬以下の動員力しかない計算である、こんな尨大な戰果をあげてもなほソ聯が抵抗をつゞけられるとは誰も豫想しなかつたところで、昨年開戰前にドイツ最高當局が多少見透しに無理があつたと考へられるのである

すなはちドイツ當局では三ケ月位で大體ソ聯野戰軍の主力を捕捉殲滅し、冬までに大局を決定出來ると確信してゐたが赤軍にはドイツの豫想してゐた以上に驚くべき多數の武器があり、また赤軍がフランスなどの文明國民相手の戰爭と違ひドイツ人から見れば無謀と思はれるほどの抵抗力を見せたので西部戰線のやうにあつさりと降伏せるやうな事態にはならなかつた、そこへもつて來てソ聯の領土が廣つて來たので獨軍は意外な苦戰に陷つたわけである

しかし赤軍の受けた打擊は數字でも推るやうに甚大なものがあり、これが獨軍機械化部隊の活動が盛んになるとともにいよ〳〵はつきり感ぜられるやうになつた、最近の捕虜を調べて見ても四十歲以上の老兵かあるひは十五歲以下の少年兵が主力になつてをり、青年は見受けられない、ハリコフの戰鬪などから見ると全般の作戰の構造は決してまづいものではないが、この作戰を實施する中級、下級の指揮官の能力が低下してゐるため獨軍の包圍を受ける狀態で、この點からも人的資源の涸渇ぶりがはつきりと認められる

一方俘虜の陳述によると今のところ戰車の製造に全力を注いでゐるため彈丸が非常に不足し、ひどいものは砲一門につき一日四發しか配給がないものもある、肝腎の戰車も英米からの輸入品を加へ區々の規格でどうにか數を並べてゐる狀態で物的資源の涸渇も甚だしい、モロトフ外相が英米を訪問し第二戰線によりドイツの戰力を牽制し戰車で飛行機を送れと要求したことはソ聯の弱り方をはつきりと示すものである、これに反し獨軍はケルチ、ハリコフ戰で實證されたやうにその銳鋒は却つてその銳さを加へてゐるやうである

今年の戰鬪の展開ぶりについては專門家の間でもいろ〳〵の臆說が傳へられてゐるが、いづれにしても獨軍は攻擊力を效果的に集中し赤軍の殲滅をはかることになるものとみられてゐる

スマトラ東海岸州全く復舊

【メダン十九日同盟】スマトラの經濟施設は建設戰士の文字通り不眠不休血のにじむやうな努力により着々復舊、ことに東海岸州における農園はまつたく復舊するに至つた、すなはち東海岸州にはゴム、パーム、オイル、煙草、茶などの農園二百五十と工場多數があり、オランダ兵はこれらの全部を徹底的に破壞逃走をはかつたのであつたが、今や軍政部關係者の努力によつて破壞箇所の修理も着々と進み、三十萬の從業員も殆ど全部復歸、皇軍の指導のもとに欣然とゴム、パーム、オイルなどの戰時下重要物資生産に邁進しつつある

ジャバ椰子油工場再開

【スラバヤ十九日同盟】敵の徹底的焦土戰術によつて破壞されてゐた椰子油製造工場に對しわが東部ジャバの軍政部では急速なる復舊再開を命ずるとゝもにこのほど椰子油配給實施要綱を決定、同食料油の集散地たる中部東部地區の製造工場を同配給工場に指定しその原料たるコプラの自由買付を許可することゝなつた、右の措置により生活必需品たる椰子油の不足に惱んでゐた原住民の不安も完全に一掃されることゝなつた

重臣、閣僚懇談會開く

【東京電話】十九日首相官邸に開かれた重臣、閣僚懇談會につき午後八時廿分情報局より左の如く發表された

本十九日午後三時半より首相官邸において前首相たりし若槻禮次郎男、岡田啓介大將、平沼騏一郎男、近衞文麿公、米內光政大將、廣田弘毅、林銑十郎大將、阿部信行大將（清浦奎吾伯は缺席）の八氏ならびに原樞府議長と東條首相、閣僚および內閣四長官との會合が行はれ、その際首相その他より大東亞戰爭はいよ〳〵順調にかつ力强く進展しつゝある狀況の說明があり、懇談をともにし午後八時過ぎ散會した

御國の大事みんなで背負へ

爆擊を終へて〇〇基地に歸る海鷲（海軍報道班員撮影海軍省許可濟第五七一號）

法幣の流通禁止

上海、南京兩市から實施

【上海特電】（十九日發）廿一日を以て回收兌換期間を滿了する舊法幣については十三日の周佛海國府財政部長聲明により流通禁止を斷行する根本方針が闡明されたが、同部長はさらに十九日談話を發表、法幣の流通禁止は市政府直轄區域のみならず共同、フランス兩租界を含む上海全市及び南京の兩市より實施する旨明かにした

課長級異動（廿日附）

物資調整第三課長兼殖産局燃料課長　安田宗次

命農林局林政課長　産金課長　木野藤雄

命企畫部物資調整第三課長兼殖産局燃料課長

企畫部事務官　豐島陸

命殖産局産金課長　殖産局事務官　淺村慶

命企畫部勤務　林業課長兼林政課長技師　石田常英

免農林局林政課長兼務

田中總監訓示

情報委員會席上

田中政務總監は廿二日午前十時から第三會議室において情報委員會幹事會に席上、總督府各課長に對し施政意圖に關し初の訓示を行ふ

第一回鮮滿經濟部小委員會

東亞經濟懇談會

東亞經濟懇談會朝鮮委員會では廿日午前十時より朝鮮商議役員室に鮮滿經濟部小委員會を開き、七月一日より三日間新京で開かれる第三回日滿經濟懇談會朝鮮側出席者たる伊東本府食糧調査課長より農業關係すなはち

一、對內地米穀移出と滿洲雜穀輸入の現狀

二、朝鮮における米穀需給關係と增産計畫

三、滿洲國における食糧增産に關する意見及び要望

物價及び資金關係について松本本府物價調整課事務官および服部鮮銀理事より

日滿華蒙（朝鮮關係を基礎として）の物價及び資金の諸問題に對する意見及び要望

輸送關係について田邊鐵道局運輸課長より

鮮滿輸送の現狀と朝鮮側よりの調整方策に關する意見および要望

についてそれ〴〵懇談を重ね、戰時體制の積極的經濟提携に邁進することとなつた

朝鮮織物移入組廿二日臨時總會

朝鮮織物移入組合では廿二日午前十時より南大門通共益社二階の同組合事務所に臨時總會を開き、同內地産更生系織物、同麻織物、同綿織物の三移入部新設に伴ふ定款一部變更および內地産絹織物移入資格者の內定報告を行ふはず

―人―

◇杉山茂一氏（京城商議理事）大連へ出張中十九日歸城

◇兒部讓輔氏（日本水産京城支店長）東上中廿日歸城

時の錄音

官僚氏型でよい、但し精神的實質的たるべしとの總監の訓、簡明率直統治への決意擴々。

×

馬鹿丁寧になるな、流石に朝鮮を知り盡してゐるだけに總監の狙ひは的確無比。

×

下僚を知悉し、ぐつとくだけて來るところに何ともいはれぬ溫かさがある。

×

行政簡素强力化も愈よ本極りとなつた。官界新體制の强力な出發だ。

×

要は如何にして事務の簡捷を圖り得るかにある。

×

事務の電擊處理には事務組織の拔本的大改革を要する。

×

問題は一つ、舊理念を捨てること。

開戰一年、ソ聯の國民生活

勝利へすべて犧牲

めぐり來る宿命の日

【クイビシエフ十九日同盟】ソ聯國民が未來永劫に忘れぬ宿命の日六月廿二日は再びめぐり來つた、昨年のこの日以來廿數年間血と汗を絞つてつゞけて來たソ聯の社會主義建設はぴたりと歩みを止め國民生活は一變した

世界に誇つた 七時間制抛棄

獨ソ戰爭以來軍事、經濟はいふにおよばず文學、音樂、美術、科學技術などの文化部門を含めて國力の一切をあげて戰爭遂行と勝利のためあらゆるものが一點に集中された、ソ聯が世界に誇つた『七時間勞働制』ですら惜氣もなく抛棄され勞働時間は戰爭の進行につれてます〳〵延長されてゐる

軍需工業の勞働力を確保するためには軍需工場よりの勝手な退職は國法によつて禁ぜられてをり無斷退職者は脱走者と看做されて嚴罰に處せられる、さらに『戰時市民徵用令』に基き滿十六歳以上五十五歳までの男子および滿十六歳以上四十歳までの女子で都市に住むものはすべて徵用されて各軍需工場に割當てられてゐる

交通巡査も 一人殘らず婦人

農作物の増産を圖るためにはただに法律によつて決つた從來の勞働日が延長されたばかりではなく都市および農村から徵用された多數の人々が共同農場や國營農場などで夜々として働いてゐる、特に婦人が職場や農場で男子に負けず立派に働いてをりところによつては良好な成績をあげて表彰されたものもゐる、又今次の戰爭がはじまつて以來各方面における婦人の進出は目覺しく例へば職場を退く職員に代つてクイビシエフですら交通巡査は一人殘らず婦人といつた有樣だ

昨年以來増税が斷行され獨身税を含む『子無し税』や『戰時税』つまり戰時所得税といつたいろんな新税が賦課されてゐるが他面において政府は出征兵士や戰死者の遺家族を保護するためいろ〳〵な措置を講じてをり、例へば戰死將校の子供は滿十八歳まで父親と同額の恩給を支給される

いや應なしの 社會主義競爭

昨年七月十六日以來食糧や日用品の配給制が實施されたため國民の日常生活は非常に窮屈になつたが、その制限も戰爭が深刻化するにつれてます〳〵嚴重になり例へば勞働者一人當の砂糖配給量は昨年度は月に二千二百グラムであつたのが今年の二月からは一千八百グラムに減らされバターや肉に至つては戰前とはまるで比較にならぬほど少くなつた、たゞパンだけは切符制以來ずつと一日八百グラムだ、このやうな苦しい生活の中でも國民は一九一七年の身の毛もよだつ飢饉を經驗してゐるので案外元氣にやつてゐる

彼らは今年中に戰爭に勝つとは考へてゐないが最後の勝利を獲得するためには持場持場で最善を盡してゐるといつてよからう、そして獨ソ戰二年目の主要課題として社會主義競爭が職場や農場で熱心につゞけられてゐる、とに角國民は嫌でも應でもスターリンの指示に從つてひたすら國難突破に邁進する以外に途はないのだ

鮮內から一等廿本

彈丸切手初の幸運者

一枚二円の勝力が千円の勝負金を結ぶ彈丸切手の第一回抽籤は廿日遞信省で行はれ、一等は二四五〇六、一七六四〇、九八三三二、四七七と決定した、この幸運をつかんだ鮮內二十名の賣出先郵便局は左の通りである

◇京城管內京城中央二本、永登浦、麻浦、仁川、始興、平澤、江陵各一本◇釜山管內釜山局、釜山西町、鎭海慶和、全南長平各一本◇元山管內咸興昭和町、咸興、元山、城津各一本◇平壤管內新義州、新義州彌勒、中江鎭、陽德各一本

なほ二等は次の廿本である

八、〇九四	二〇、六四一	
四九、五六四	七一、二三七	
七一、五四〇	六、二三三	
二三、七三八	二六、〇八一	
六二、四〇八	八二、六九三	
二三、八五七	三三、五〇八	
四六、六五三	九一、三九八	
九四、四七一	二二、二〇八	
二八、三三六	四五、九五七	
八一、一一五	八八、四四九	

總監招待の午餐會

田中政務總監は廿日午後零時から大和町總監官邸に朝鮮金融團創立に參列した大藏省檜田特銀課長外十二名を午餐會に招待し、遠路の來城に感謝の意を表した

スマトラ宛郵便物記載方を變更

【東京電話】去る五月一日から開始されたスマトラ在留の邦人宛郵便物の取扱ひはその名宛をすべて『パレンバン野戰郵便局氣附』と指定されてゐたが遞信省では今度スマトラを南北に分け南部スマトラ宛のものは從前通りでよいが北部スマトラ宛のものは『メダン野戰郵便局氣附』と宛名記載方を變更、二十日から實施するがいづれも宛名人の居所氏名を記入することゝなつたから注意のこと

京城夏場所 三日目取組

中入前

大和泉	和歌ノ山
大平山	九州錦
因州山	相武山
鏡川	綠國
錦谷	蓋葉山
汐ノ海	駒ノ里
廣瀨川	矢筈山
藤ノ里	綾若
東富士	鯱ノ里
武ノ里	両國
小戶岩	富ノ山
龍王山	大和錦
若瀨川	增位山
神東山	八方山
青葉山	楯甲
備州山	鹿島洋
小松山	柏戶
綾昇	松ノ里
鶴ケ嶺	佐賀花
肥州山	相模川
前田山	名寄岩
豐島	照國
双葉山	
出羽湊	

中入後

金湊	朝明山
達ノ里	倭岩
山陽山	大ノ森
高津山	陸奥里
常陸海	大旗
一渡	十三錦
	若潮
	九州山
	神風
	櫻錦
	若港
	清美川
	玉ノ海
	笠置山
	二瀨川
	安藝海

內地に敢闘する半島聖鍬部隊

【奈良縣添上郡治道村にて香川特派員第三信】奈良市から東へ二里の道程を櫃原參宮バスに揺られて發志院停留場に降りたつと大和平野の緑が雨にぬれて目に鮮い、それから南へ徒歩廿分で治道村(ハルミチムラ)に入る、黃海道班二十名が班長武井松治氏(海州農民道場長)に率ゐられて獨自の作業振りで奉仕効果を擧げてゐる、女つかり田植の臨戰態勢だ、昨年まで一日三円七十錢出して雇つた人手も今年からは得られない、中城部落では奧田組合長が頭をひねつて『共同作業』を始めた

骨休みも惜まず 田畑ご取組む若人半島

と老人に取まかれた笠木正順君(信川郡北部面)や池田信雄君(安岳郡安岳邑)なども『何くそッ、女に負けてなるものか』と肩を眞ッ赤に腫らしての奮闘は村人の評判になつてゐるのは松平弘國君(甕津郡出身)で配屬された仲井家では長男、次男ともに目下御奉公中といつた非常時に直面、老人と女手の中に交つて感激した松平君の奮闘は物凄いほどのものだつた

十日に突然老主人嘉平さん(六〇)は歿逝した、翌日は葬儀と骨休めに一日休養するやうにと家人は強つて勸めたが『ありがたうございます、この忙しい中に私一人ジツとしてゐるに忍びませんから…』と決然起つて近隣の同じ入營家族の農家で一日愉快に働いて奉仕したがこの半島青年の犧牲的な精神の發露に村人はすつかり感激した、二日續いて雨が降つて村はもうすがとられ魚を買ふほかは殆ど金要らずで一週間の獻立が作られる、嬉しい話はまだ續いて、農繁期の『託兒所』が朗かに經營されてゐることだ、村內に淨土宗報恩寺といふのがある、住持の黑田永空師夫妻は大の子ぼんのうで村人から託されるまゝに現在五歳以下の二十一名の幼兒を一手に引受けて世話してゐる、夫婦が背中や兩手に赤ン坊を鈴成りにして畦路を行く散歩姿は微笑ましくも頼もしい農村の姿である、山邊郡二階堂村では平北隊金光班長を中心に文本大業君(新義州大石洞)他二十五名が果敢な田園での突撃ぶりに大いに村民の感謝を受けてゐる【寫眞は治道村で働く半島青年】

部落內二十一名の男子を七組に分けた、三十名の女子部隊はこれも三班に分けて苗取りに廻る仕組み、これに半島青年が新しい威力を加へる、能率は例年の三倍にのぼつた と奧田組合長は大喜び

『共同炊事』はすでに三年間の經驗ずみで實行組合の會所で婦人會員二名が交替で要領よく運ばれる材料の米、味噌は各戶持寄り制度

照明彈

中小商工業者にして轉廢業を餘儀なくされた人々は多年獨立の事業に携はつて來た▲なかには數十年來、數百年來祖先の時代からその仕事を受繼いできたものもある▲轉廢業の進捗につれその資金といふものが次第に浮び上つて來る▲工場に倉庫に山積してゐたストツクは、月を逐うて減少し、それが次第に資金化されて來たことはいふまでもない▲また建物、工場、倉庫その他それに關聯してゐる設備にしても、なかには早くも資金化されるに至つたものもある▲轉廢業の結果としてストツク動產及び不動產の現金化となつた今日においてはその餘剩資金を如何に運轉すべきかとそれに腐心してゐるものさへある▲かうした餘剩資金がどういふ方向へ向つて動いてゆくか▲官公吏の恩給取りとは違つて、小中商業者といふものは商機においては機敏であり、同時に大膽果敢である▲この金を遊ばしておくのは勿體ない何か適當な投資物件は?といふことになり、その目標を株式市場に求めたであらうことは大體において想像される▲最近の雜株躍動は輝かしい大戰果と、通貨の膨脹も重大な要素をなしてゐるかも知れないが、同時に機微に動く人氣の動向にも注意する必要がある

株式 新味なく平凡

前場 雜株を中心とする買氣は驅て清算主力株にも買氣が移行するものと期待されてゐるが、なか〳〵現實化せず、新東百三十六円三十錢、新鐘九十八円三十錢、高周波五十三円七十錢、小林五十六円二十錢、岩村四十円五十錢とそれ〴〵變らず乃至は若干小緩り程度で概して新味なく平凡な調子であつた、なほ後場は例休

實物 再燃

前日買疲れ模樣を示した人氣は早くも買氣再燃し、また商內活潑となつた、內地株の擡頭につれて地株の買氣も侮り難いものがあり、總じて強調を辿つた、主なる出來値左の如し

朝鮮水力六二、八一九▲弘中商工四六、〇▲京城紡新三二、五▲朝鮮機械五三、六▲高周波五三、四▲東拓新二一、三▲滿洲鑛物新二一、五▲鐵生產業新一七、五▲昭和電工六九、〇▲川南工業九八、五▲三菱重工六七、〇▲大日本兵器八一、五一二、一▲九州曹達一八、五一九▲同新一〇、二一三

生糸 手堅

【橫濱電話】休日控へと環境不振から全く保合商状の場面に一段と閑散を告げ、依然として當先以外は無視される傾向あり、總じて保合、先限は寄付一本の賣物に十五円五十錢丁度と前日引値に比し十錢高と手堅く保合つた

株式 廿日

朝取短期(前場)

銘柄	寄付	大引	高値	安値
朝新	―	―	―	―
大新	―	―	―	―
東新	一三六・三	一三六・三	一三六・五	一三五・八
鐘紡	―	―	―	―
同新	九八・三	九八・〇	九八・三	九八・〇
滿業	―	―	―	―
機械	―	―	五三・〇	五三・〇
小林	―	―	五六・五	五六・五
マグネ	―	―	―	―
岩村	―	―	四〇・五	四〇・五
高周	五三・七	―	五三・七	五三・五
弘中	―	―	―	―

大引 一一・二五分

朝取算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
朝新	五一・五〇	―	一九〇
東新	一三六・〇〇	五	二六〇
大新	四〇・〇〇	一四	―
鐘紡	一三〇・〇〇	四	四〇〇
同新	九八・〇〇	一四	一〇〇
小林	五六・四〇	一四	一〇〇
滿業	五七・〇〇	一七	一〇〇
弘中	四〇・〇〇	一三	一八〇
マグネ	四〇・〇〇	一三	六〇
高周	五三・五〇	一八	一〇〇

短期 九・三五〇枚累計四五七・八二五枚

太株長期(前場)

銘柄	寄付	大引
東新	一三八・二〇	一三七・二〇
鐘紡	―	―
同新	―	―
大株	五五・〇〇	五五・〇〇
大新	四四・六〇	四四・六〇
郵船	―	―
同新	―	九七・二〇

大株短期(前場)

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新	五三・七	五三・五	五三・九	五三・五
鐘新	九八・七	九八・一	九八・七	九八・一
鐘紡	一三五・三	一三五・〇	一三五・三	一三五・〇
洋紡	一六三・六	一六三・一	一六三・八	一六三・〇
日紡新	六三・〇	六三・〇	六三・三	六三・〇
東新	一三六・四	一三六・四	一三六・四	一三五・七
帝人	九〇・九	九〇・七	九〇・〇	九〇・七
郵船	一一一・〇	一一〇・四	一一一・一	一一〇・三
商船	九九・五	九九・三	九九・六	九九・〇
日立	―	五五・四	五五・五	五五・三
日石	八二・五	八二・三	八二・五	八二・三
日魯	六六・八	六六・〇	六六・九	六六・九

大引 一一・二〇分

東株短期(前場)

(第一部)

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新	一三六・三	一三六・四	一三六・四	一三五・六
郵船	一一一・一	一一〇・六	一一一・一	一一〇・五
同新	九六・六	九六・〇	九六・七	九六・〇
鐘紡	―	一三三・〇	一三三・〇	一三三・〇
同新	九八・五	九八・九	九八・八	九七・九
帝新	八八・二	八七・九	八八・二	八七・六
大新	五三・八	五三・六	五三・八	五三・六
鋼管	五三・一	五三・八	五三・八	五三・七
白石	八二・七	八二・五	八二・七	八二・五

(第二部)

銘柄	寄	中	引
滿鐵	五一・一	五〇・九	五〇・七
三重	八八・七	八八・七	八八・一
洋レ新	六六・七	六六・七	六六・一
日立	五五・六	五五・六	五五・四
小倉	五三・一	―	五三・一

東株長期(大引)

銘柄		銘柄	
高周波	五三・五〇	鐘紡	一三五・二〇
東新	一三八・一〇	鐘新	一〇〇・一〇
三菱工	八六・六〇	倉紡	七三・一〇

大株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	四〇	四〇	三二〇・九三〇
鐘新	三一	三一	九六・八八〇

銘柄			
日魯	六七・五	六八・六	六八・六
水產新	五二・一	五二・〇	五〇・九
塩水	六三・一	六三・二	六三・一
日鐵	六六・三	六六・〇	六六・一
滿業	五六・七	五六・八	五六・七

大引 一〇・五八分

東株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	四三	五三	三〇〇・一四〇
鐘新	四四	四三	一四・七三〇

商品(廿日)

△橫濱生糸

	一節寄	二節引
前場六限	一五三五錢	一五三五錢
七限	―	一五三九
八限	―	一五三九
九限	―	一五三九
十限	一五三〇	一五三〇

△神戶生糸

	一節寄	二節引
前場六限	一五二八	一五二八
七限	―	一五三九
八限	―	一五三八
九限	―	一五三〇
十限	一五三〇	一五三〇

鮮銀帳尻(十九日)

發行高 [illegible]

三國志 【833】

吉川英治(作) 矢野橋村(畫)

(赤壁の卷)

落鳳坡 (二)

『あら、なつかしの文字』

玄德は、孔明の書簡をひらくとまづその墨の香、文字の姿に、眸を吸はれてから、讀み入つた。

龐統はその側にゐた。

側に人のゐるのも忘れて、玄德は繰返し繰返し、孔明の書簡に、心を奪られてゐる。

その眞情の濃さ。遠く離れてゐるせゐもあらうが、何たる君臣の仲の美しさか。

『……』

龐統は胸のうちで嫉ましさをおぼえた。ふしぎな嫉恚ではある。彼自身でさへ、自分のうちにこんな性格があつたらうか、と怪しまれるやうな氣持が抑へきれなかつた。それは嫉妬に似た感情だつた。

『先生、孔明は留守にあつても絶えず予の身の上を案じてゐるらしい。荊州は至極無事とは書いてあるが、近頃、天文を按じてみると、西方にはなほ鬭星輝き、客星の光鋭く、今年はなほ征戰に利あらず、大將の身には凶事の兆すらあり、くれ〴〵身命を愼み給へ、と認めてある』

『ほ。さうですかな』

龐統は氣のない返辭をした。

龐統は、かう取つてゐた。いつまでも玄德の心をつかみ、西蜀征伐の功の一半を逸すまいといふ心があるに極つてゐる。

龐統は、かう取つてゐた。いつになく彼は舌に粘りをもつて、なほ玄德へ云つた。

『不肖、それがしも亦少しは天文を心得てゐます。曆數を考へるに必ずしも今年は皇叔にとつて大吉ではありませんが、さりとて惡年では決してない。また、罡星西方にあるとも知つてゐますが、それはやがて皇叔が西蜀に入るの兆です。むしろ速かに、兵をおすゝめあれ。いつまで猶延、黄忠を涪水の線に立たせておくは下策です』

勵まされて、玄德は、次の日涪城を發し、前線へ赴いた。

『雒城の要衝は まさに蜀第一の線。いかにせばこの不落の誇りを破り得ようか』

以前、張松から彼に贈つた西蜀四十一州圖を展げて、玄德はそれと睨みあつてゐた。

法正がまた一本の圖繪を攜へて來て、

『雒山の北に、一すぢの祕密路があります。それを踏み越えれば雒城の東門に達すといふことです。間道があつてそれを進めば同じく雒城の西門に出るといふ。――これを縱圖と、眼の絵圖とを照し合せてごらん下さい』

松の絵圖と、眼の絵圖とを照し合せてごらん下さい』

仔細に見くらべると、まさにその通りであつた。

玄德は、信念を得て、

『軍を二つに分ち、統先生には北方の道をすゝむがいゝ。予は一手をひきゐて、南から山を越えてゆき、目ざす雒城で落合はう』

と、云つた。

龐統は不足な顏をした。なぜなら北山の道は嶮しくて越え易いが、南山の道は狹く、甚だしく嶮阻であるからだ。

彼の顏いろを見て玄德はかう云ひ足した。

『ゆうべ、夢に、怪神があらはれて、予の右の臂を、鐵の如意で打つた。今朝までも痛む氣がした。故に、軍師の身が氣づかはれるのだ。いつその事、倍城へ回つて、御身はあとを守つてをらぬか』

もとより龐統は一笑に附して出發にかゝつた。ところが戰場ひして立つ朝、彼の馬が妙に狂つて、右の前脚を折つた。その爲不吉にも彼は落馬の憂目をみた。

『これは意外な御意。命は天にあり、豈、人にありませうや。いま征馬をこゝ迄すゝめながら、孔明の一片の書簡にお心を惑はされ給ふなどとは、何たることですか』

こゝまでいふと、龐統はもう眞つ向に孔明の說に反對を唱へる者になつてゐた。おそらく孔明は、蜀において、この龐統が大功を收めてしまひさうな形勢をみて、ひそかにそれをそねんでゐるにちがひない。で、何のかのと、意見を

『――で、つらつら思ふに、大事は急を要うてはならない。ひとまづ使の馬良は先に返し、予も荊州へ一度立ち還つて、孔明と會つた上よく協議してみたいと思ふ。それが萬全と思ふがどうだらう』

『さあ……?』

龐統はしばらく答へない。

彼は彼自身と胸のなかで闘つてゐた。抑へやうもなく心の底にむらむら起つてくるふしぎな嫉み心を自ら恥ぢて、打揚はうと努めてゐたが、結果は、われにもなくその理性と反對なことを口に出してゐた。

新刊紹介

▲靈情の庭(新井たか子著)若き半盲女性の日記、心眼でみる世界は人の心琴を打つて香が高い(一円七十錢、神田・神保町三ノ二二興亞書房)

商業登記公告

○不二藥業株式會社 金順永、石山正雄、朴景淳、[illegible]七年四月參拾日重役 石炭販賣業父ハ之二[illegible] 事業ヲ目的ト爲ス ○京城物產株式會社 方德元、李漢基、金[illegible] 金本德繼重郞、金[illegible] 依リ昭和拾七年四月[illegible] 同日會社ヲ代表ス 築、取締役淺野秀[illegible] 任ス 昭和拾七年五月拾[illegible] 京城地方法院

パピリオの研究 (十三)

いまだに「子供さんは見て『色のお白い』といはれて喜んでゐるお母さんがあるが、お醫者が見るとすぐ「紫外線の不足した」と思ふ色である。これぢやいけない

子供ばかりぢやない、女の人の顔でも紫外線の不足してゐる色は不健康な氣を思ふ。病氣は「美しくない色だ。